

平成 20 年度

定 期 監 査 の 公 表

魚 津 市 監 査 委 員

平成 20 年度定期監査の公表について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき、平成 20 年度の定期監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、その結果を次のとおり公表する。

平成 21 年 3 月 日

魚津市監査委員 橋本 隆

魚津市監査委員 溝口 哲榮

魚津市監査委員 田中 光幸

I	平成20年度定期監査結果に関する報告	1
II	各課等の報告	
	1. 企画総務部	
	1-1 企画政策課	7
	1-2 総務課	8
	1-3 財政課	9
	1-4 税務課	10
	1-5 情報広報課	12
	2. 民生部	
	2-1 市民課	14
	2-2 社会福祉課	17
	2-3 保育園（経田保育園、野方保育園）	21
	2-4 環境安全課	22
	2-5 健康センター	24
	3. 産業経済部	
	3-1 商工観光課	26
	3-2 農業水産課	27
	3-3 みどり保全課	29
	4. 建設部	
	4-1 建設課	31
	4-2 都市計画課	32
	4-3 下水道課	34
	5 消防本部・消防署	38
	6. 教育委員会	
	6-1 教育総務課	39
	6-2 スポーツ課	40
	6-3 生涯学習課	42
	6-4 図書館	44
	6-5 幼稚園・小学校（経田幼稚園・経田小学校・道下小学校 上野方小学校・上中島小学校）	45
III	公有財産実地調査の報告	47
IV	工事業務監査の報告	48

(注) 1. 千円単位の金額は、千円未満を四捨五入したものである。

2. 比率は、小数点第2位以下を四捨五入したものである。

3. 上記の四捨五入のため、内容の合計が一致しないことがある。

4. 表中の金額については、特に断らない限り単位は「円」である。

5. 各課等の報告の内容について

(1) 主な事業の事業費は、平成20年度分の事業費である。

(2) 収入状況の項目では、主に市税、分担金、負担金、使用料及び手数料を中心に記載した。

I 平成 20 年度定期監査結果に関する事項

1. 監査根拠

本監査は、地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき実施したものである。

2. 実施期間

財務事務監査

前期 平成20年11月14日～平成20年12月 2日

後期 平成21年 1月 9日～平成21年 1月30日

公有財産実地調査

平成20年10月28日～平成20年10月29日

工事業務監査

平成20年11月11日

3. 監査対象課等

(1) 財務事務監査

[前期]

①歳入歳出等の基準日 平成 20 年 10 月 31 日

②対象課等(14 箇所)

経田幼稚園、経田小学校、経田保育園、道下小学校、上野方小学校、野方保育園
上中島小学校、生涯学習課、スポーツ課、教育総務課、財政課、図書館、消防署
健康センター

[後期]

①歳入歳出等の基準日 平成 20 年 11 月 28 日

②対象課等(13 箇所)

商工観光課、情報広報課、税務課、環境安全課、都市計画課、社会福祉課、総務課
みどり保全課、市民課、企画政策課、建設課、農業水産課、下水道課

(2) 公有財産実地調査

本江小学校学校菜園など 20 箇所

(3) 工事業務監査

①担当課 産業経済部みどり保全課

対象工事 ・東山地区ほ場整備第 1 工区工事

②担当課 建設部下水道課

対象工事 ・農業集落排水事業西布施地区管路施設工事(8 工区)

・農業集落排水事業西布施地区処理施設外構工事

4. 監査対象事項

各課等の事務事業の執行について、財務事務監査を重点に、経営に係る事業管理監査・行政監査を実施した。

重点を置いた事項は、次のとおりである。

- (1) 人員管理状況について
- (2) 主な事業の進捗状況について
- (3) 市税等の収入状況について
- (4) 施設の利用状況について
- (5) 支出事務について
(旅費、食糧費、印刷製本費、委託料、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金に関する事項)
- (6) 財産管理、基金管理について
- (7) 備品の管理について
- (8) 1,000万円以上の工事状況について
- (9) 衛生管理、安全管理について(小学校、保育園、幼稚園)

5. 監査の方法

監査対象事項に関する起案文書、負担行為決議書、支出決議書、歳入調定決議書、旅行命令書、同復命書、財産台帳、備品カード等その他関連する書類について、整合性の調査、計算の突合せを実施した。

併せて、監査対象課等から説明を聴取するとともに、例月出納検査の内容も参考にした。

また、公有財産実地調査では、現地において、説明を聴取するとともに、財産台帳と現況との照合などを行った。

工事業務監査については、工事が適正で効率よく安全に行われているかについて、書面審査、実地調査の方法により実施した。

6. 監査結果の概要

監査対象事項については、適正であると認められる。

以下、概要及び要望事項について記す。

(1) 財政状況（資料1、2、3参照）

平成20年11月末の収支を見ると、収入済額は147億4,445万円、支出済額は164億3,246万円、差引き16億8,801万円の赤字である。この赤字は、基金からの繰替運用金17億430万円により補填している。

一般会計の収入状況を見ると、市税の収入は、41億5,158万円であり、前年度と比較して100.7%、2,806万円の増、国庫支出金の収入は、4億1,488万円であり110.0%、3,766万円の増となっている。

しかしながら、地方交付税においては21億4,548万円の収入となっているが、前年度比95.1%、1億1,170万円の減、県支出金は71.0%であり9,437万円の減となっている。

全体では、前年度比98.3%、1億5,330万円の減となっている。

一方、支出状況は、執行率では一般会計で50.2%、特別会計51.6%、全体では50.9%であり前年度と比較すると0.6ポイント高くなっている。民生費、農林水産業費、土木費の執行率が低くなっている

が、これは各特別会計への繰出金の未執行が主なものである。

支出額では、総務費、土木費、教育費において、前年度と比較して増となっているのは、退職手当組合負担金、経田地区土地区画整理事業、道下小学校増改築事業に伴うものが主なものである。

市債残高は、前年度と比較すると減少しているものの 361 億 4,291 万円と依然として多額である。

地域経済に対する不安が高まっており、引き続き厳しい財政状況が続くと思われる。なお一層の経費節減、財源確保に鋭意努められたい。

(2) 人員管理状況について

各課等において、職員の事務分担、業務量について聴取した。

職員については、「魚津市定員適正化計画」に基づき、また、機構改革を行うなどにより職員の確保に努力されているところであるが、市民サービスを低下させないような職員の配置に努めていただきたい。

※職員数 (各年 4 月 1 日現在)

平成 19 年	平成 20 年	比 較
438 人	428 人	△10 人

(3) 市税等の収入状況について

① 収納事務について

財務規則等に従って行われている。

② 市税等の収納率について

平成 20 年 11 月末日現在、一般会計では、市税の現年度分の収納率は、前年度と比較すると個人市民税、法人市民税、軽自動車税がアップしているものの全体では 0.2 ポイントダウンし、56.1%となっている。

滞納繰越分の収納率は、法人市民税、軽自動車税がアップしているが、全体では 7.1 ポイントダウンし、14.0%となっている。

市税全体(現年度分・滞納繰越分)では 0.7 ポイントダウンし、53.6%となっている。

特別会計では、国民健康保険税の現年度分の収納率は、前年度と比較すると 0.1 ポイントダウンし、50.9%となっている。

滞納繰越分は、2.9 ポイントダウンし 15.9%となっている。全体では、1.8 ポイントダウンし、43.8%となっている。

介護保険料の現年度分の収納率は、前年度より 2.3 ポイントダウンし、64.4%となっている。

滞納繰越分は、2.3 ポイントダウンし 7.9%となっている。全体では、2.3 ポイントダウンし、63.1%となっている。

住宅使用料の現年度分の収納率は、前年度と比較すると 11.1 ポイントダウンし 85.0%となっている。滞納繰越分は、2.1 ポイントダウンし 9.2%となっている。全体では、9.2 ポイントダウンし、72.6%となっている。

③市税等の滞納状況について

平成 20 年 11 月末日現在、市税の滞納繰越分の収入未済額は、前年度同期と比較すると 6,564 万円増となり 4 億 899 万円となっている。

国民健康保険税では、732 万円減となり 2 億 1,541 万円となっている。

現年度分の徴収に努めるとともに、滞納繰越分についても差押え、夜間徴収、勤務先訪問、電話督促や市営住宅家賃事務処理要綱を策定されるなど滞納整理に継続的に取り組み努力されている。

④ 減免状況について

条例等に基づき適正に処理されている。

(4) 主な施設の利用状況について（資料4-1・4-2参照）

百楽荘の利用者は、前年度と比較すると5.6%の増、経田福祉センターは13.0%減となっている。百楽荘については、平成19年10月9日から11月20日までアスベスト除去のため休館していたので今年度増加したと思われる。

経田福祉センターについては、市民バスの運行に伴い魚津市街へ出やすくなったことが原因であると考えられる。

児童センター5ヶ所の中には、少子化の影響もあり2ヶ所で利用者が減少している。

児童センター全体では、前年度より△1.5%、996人減少したが、延65,964人が利用している。

テクノスポーツドームは、12.1%、19,900人の増であり、延184,257人が利用している。

桃山運動公園では、5施設共に前年度より利用者が増加している。全体では、11,267人増加して延61,289人が利用している。

魚津総合公園の4施設においては、共に利用者が減少している。全体では、10.1%4,785人と大幅に減少している。特にプール利用者は、13.3%、2,737人減少している。これは、天候の影響によるものと思われる。

パークゴルフは、6.8%、1,637人減少しているが、これは、黒部市石田地内に新規にオープンしたことが影響していると思われる。

主な施設の利用者数の合計では、前年度より2.2%、12,462人増加して延582,306人利用している。

各施設の利用者は、天候、交通の利便性、施設の老朽化等に左右されるところであるが、各施設共に施設の充実、利用者のサービス向上に努力されている。

今後も指定管理者だけの負担にならぬように配慮され、連携を密にし、引き続き集客の努力をお願いしたい。

(5) 支出事務について

① 旅費

旅行命令書と復命書の照合を行ったが、適正に執行されている。

② 食糧費

適正に執行されていると認められる。

③ 印刷製本費

適正に予算執行がなされていると認められる。

引き続き、競争原理を働かせ、経費の節減に努めていただきたい。

④ 委託料

概ね適正に執行されていると認められる。

契約にあたっては、前年度の契約を踏襲することなく、また業務内容を見直す機会でもあり、見積り内容の精査を行い、費用対効果を常に念頭におき、引き続き経費の節減に努めていただきたい。

い。

執行状況を見ると一般会計では、予算額 23 億 3,660 万円に対し、発注額(支出負担行為額)18 億 6,587 万円、執行率 79.9%、特別会計では、予算額 7 億 6,880 万円に対し、発注額(支出負担行為額)6 億 8,439 万円、執行率 89.0%となっている。

⑤ 使用料及び賃借料

車両、OA機器等のリース契約を調査したが、長期継続契約など適正に事務は執行されている。

執行状況を見ると一般会計では、予算額 2 億 9,590 万円に対し、発注額(支出負担行為額)2 億 7,014 万円、執行率 91.3%、特別会計では、予算額 2,305 万円に対し、発注額(支出負担行為額)2,075 万円、執行率 90.0%となっている。

⑥ 負担金補助及び交付金

事務処理は、適正になされている。

今後とも、申請時には、申請内容等を十分審査され、事業完了後には速やかに実績報告書が提出されるよう指導されたい。

補助金については、公益上の必要性、団体の活動状況、補助効果等を十分検討のうえ、支出されている。

執行状況を見ると一般会計では、予算額 18 億 2,867 万円に対し、発注額(支出負担行為額)12 億 7,638 万円、執行率 69.8%、特別会計では、予算額 86 億 2,433 万円に対し、発注額(支出負担行為額)55 億 611 万円、執行率 63.8%となっている。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産実地調査について

10 月 28 日、29 日の2日間で、行政財産 17 か所、普通財産 3 か所の計 20 箇所の現地調査をしたところ、概ね適正に管理されていたが、遊休化しないよう財産の有効利用に努めていただきたい。

また、常に状況を把握され、安全性の確保に努めていただきたい。

② 基金、出資(捐)金について

基金への積立て、取崩し、基金台帳の整備等の事務処理は適正に行われている。

なお、11 月末現在で、基金から一般会計に 17 億 430 万円を繰替運用しており、支出の抑制に努力されていることは認められる。

今後とも、基金の有効な活用を図り、経費節減に努めていただきたい。

(7) 1,000 万円以上の工事発注状況について

入札事務、契約事務の内容を調査したところ、適正に処理されている。

執行状況を見ると一般会計では、予算額 9 億 4,491 万円に対し、発注額(支出負担行為額)8 億 476 万円、執行率 85.2%、特別会計では、予算額 15 億 3,115 万円に対し、発注額(支出負担行為額)15 億 495 万円、執行率 98.3%となっている。

厳しい財政状況であるが、今後とも早期発注、早期完成に努めるとともに、計画的な予算の執行に努められたい。

(8) 衛生管理、安全管理について

保育園、小学校等の出先機関については、直接、現地へ赴き、衛生管理、安全管理に重点をおいて監査を実施した。

いずれの機関も、衛生点検、安全点検、避難訓練等を定期的に行っている。

また、空き教室の利用、備品台帳等の整備も適正であると認められる。

今後とも引き続き安全面に充分留意され管理をお願いしたい。

7. 工事業務監査について

平成 20 年 11 月 11 日に 3 件の工事業務監査を実施した。

書面審査、説明聴取、実地調査の結果、施工及び現場管理は適正に行われている。

今後とも工事費の縮減、産業廃棄物処理対策、施工監理等に十分留意され、周辺住民の理解と協力を得るとともに、工事中の安全性の確保に努められたい。

8. 財政援助団体等の監査について

平成 20 年 12 月 5 日に「財政援助団体等の監査」として、(財)魚津市施設管理公社への魚津市勤労青少年ホーム管理委託料の支出について(財)魚津市施設管理公社に事業計画書、予算書、その他関係書類の提出を求め監査を実施したところ、事務は概ね適正に処理されている。

II 各課等の報告

本年度実施した各課等の監査結果について、監査重点事項を中心に記す。

1. 企画総務部

1-1 企画政策課

(1) 人員管理状況

人員については、19年度と同様である。

係名	職名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	業務員	計
		1								1
秘書係				1				1	1	3
地域づくり係				1			2	2		5

(2) 主な事業について

① みなとまちづくり事業 全体事業費 177,000 千円 (H20 事業費 25,620 千円)

みなと賑わいの創出をはかることを目的とした事業で、平成 20 年度から 23 年度の 3 ヶ年で実施。今年度は、モニュメント「風の地平線－蜃気楼」周辺の整備事業を宝くじ助成 (24,000 千円) を受けて行うものである。

来年度以降、米倉保存整備・案内板設置及び魚津まつり等の既存事業の充実をはかる予定。

② 地域振興事業 事業費 103,389 千円

コミュニティ助成事業2件と、地域特性事業として申請のあった9か所に補助を行っている。また、大町・天神地区で、19年度から公民館活動事業も含めて実施。

(3) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	738,783,000	580,114,308	375,038,383	78.5%	50.8%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められた。

地域特性を生かした活性化において、成果が見受けられる。今後さらなる伸展を期待するものである。

(4) 施設の利用状況

上中島多目的交流センター 平成 20 年 4 月 6 日竣工

平成 20 年 11 月末日までの利用者 9,044 人

(5) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付 該当なし

② 基金

所管の基金は、「地域づくり推進事業基金」1 件 291,169 千円であり、19 年度末からは、寄附により 16,552 千円増となっている。

③出資(捐)金

所管の出資(捐)金は、「新川地区ふるさと市町村圏基金出資金」1件であるが、今年度出資金が返還されたため 182,279 千円となった。

(6)備品の管理について 該当なし

1-2 総務課

(1)人員管理状況について

人員については、19年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	次長	課長	課長 代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	業務員	計
		1								1
行政防災係			1			1	1	1	1	5
行革推進係				1			1			2
職員係				1			2			3
総務課付		1					2	3		6
企画総務部付	1									1

(2)主な事業について

- ①委託統計調査事務 事業費 6,240 千円
住宅・土地統計調査、漁業センサス等を実施するものである。
- ②防災啓発事業 事業費 2,400 千円
避難場所標識設置、防災資機材整備するものである。

(3)収入状況について 該当なし

(4)支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	1,080,621,108	753,409,057	732,749,951	69.7%	67.8%
	統計調査費	10,462,000	6,890,141	6,890,141	65.9%	65.9%
合計		1,091,083,108	760,299,198	739,640,092	69.7%	67.8%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(5)財産管理、基金管理について

- ①公有財産等の貸付 該当なし
- ②基金 該当なし

③出資(捐)金

出資(捐)金は、「財魚津市施設管理公社出捐金」1件30,000千円である。19年度末から増減はない。

1-3 財政課

(1) 人員管理状況

人員については、19年度と同様である。

(単位：人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	技師	計	パート
	1								1	
財政係			1			1	1		3	
管財・契約検査係			1	1		3			5	
計	1		2	1		4	1		9	

(2) 収入状況について

10月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
庁舎使用料	1,639,000	303,306	303,306	0	0	18.5%	100.0%

収入未済額はない。

(3) 支出事務について

支出については、適正に執行されているものと認められる。

委託料については、業務内容の見直し等により経費の節減が図られている。今後も経費節減に努められたい。

10月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	228,896,892	36,303,413	32,123,451	15.9%	14.0%
公債費	公債費	2,044,515,000	982,218,712	982,218,712	48.0%	48.0%
諸支出金	諸費	12,832,000	0	0	0.0%	0.0%
予備費	予備費	25,861,500	0	0	0.0%	0.0%
合計		2,312,105,392	1,018,511,125	1,014,342,163	44.1%	43.9%

(4) 財産管理、基金管理について

①公有財産等の貸付

所管の土地建物貸付件数は、魚津合同庁舎職員駐車場用地など53件である。

貸付事務は適正である。

②基金

10月末における所管の基金は、「財政調整基金」など4件 1,811,953千円であり、19年度末から1,005千円増加している。事務処理は適正である。

③出資(捐)金

10月末における所管の出捐金は、「財富山会館出捐金」1件 1,950千円であり、19年度末から増減はない。

(5)備品の管理について

業務用クリーナー3台購入。事務処理は適正である。

1-4 税務課

(国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計含む)

(1)人員管理状況

前年度より納税係で1名減となっている。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	技師	計	パート
	1								1	
納税係		1			1	6			8	
住民税係			1	1	2	1	3		8	
資産税係			1			2	3		6	
計	1	1	2	1	3	9	6		23	

(2)収入状況について

市税、国民健康保険税、介護保険料及び後期高齢者医療保険料の収入未済額等は、下表のとおりである。

市税の現年度分の収入済額は、平成20年11月末現在で40億8,490万円(収納率56.1%)であるが、前年度同期より0.2ポイント低くなっている。滞納繰越分においては、収入済額6,668万円(収納率14.0%)で前年度より7.1ポイント低くなっている。全体では0.7ポイント低くなっている。

国保税の収入済額は、現年度分5億1,368万円(収納率50.9%)であり、前年度より0.1ポイント低くなっている。滞納繰越分は、収入済額4,075万円(収納率15.9%)で2.9ポイント低くなっており、全体では1.8ポイント低くなっている。

介護保険料については、現年度分の収入済額4億7,007万円(収納率64.4%)であり、前年度同期より2.3ポイント低くなっている。滞納繰越分は、収入済額134万円(収納率7.9%)であり、全体では、2.3ポイント低くなっている。

公平負担の原則からも差押え、夜間徴収、電話督促など徴収体制の強化により引続き徴収の努力を望むものである。

一般会計[市 税]

11月末現在

項	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率		
						対予算	対調定	
現 年 度 分	個人市民税	2,329,491,000	2,382,283,739	1,242,277,012	1,140,006,727	295,231,507	53.3%	52.1%
	法人市民税	553,832,000	451,426,700	352,045,600	99,381,100	99,381,100	63.6%	78.0%
	固定資産税	3,991,877,000	4,141,287,900	2,219,913,725	1,921,374,175	75,628,850	55.6%	53.6%
	国有資産等所在 市町村交付金	2,473,300	2,473,300	2,473,300	0	0	100.0%	100.0%
	軽自動車税	92,698,000	92,723,600	88,229,400	4,494,200	4,494,200	95.2%	95.2%
	市たばこ税	270,958,000	196,882,768	171,969,039	24,913,729	24,913,729	63.5%	87.3%
	入湯税	12,000,000	8,173,200	7,992,900	180,300	180,300	66.6	97.8%
小 計	7,253,329,000	7,275,251,207	4,084,900,976	3,190,350,231	499,829,686	56.3%	56.1%	
滞納繰越分	77,000,000	475,684,190	66,685,935	408,998,255	408,998,255	86.6%	14.0%	
市税計	7,330,329,000	7,750,935,397	4,151,586,911	3,599,348,486	908,827,941	56.6%	53.6%	

国民健康保険事業特別会計

11月末現在

項	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
国民健康保険税 (現年度分)	909,596,000	1,010,068,000	513,680,100	496,387,900	178,722,787	56.5%	50.9%
国民健康保険税 (滞納繰越分)	62,713,000	256,173,713	40,757,549	215,416,164	215,416,164	65.0%	15.9%
合 計	972,309,000	1,266,241,713	554,437,649	711,804,064	394,138,951	73.2%	43.8%

介護保険事業特別会計

11月末現在

項	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
介護保険料 (現年度分)	710,866,000	729,800,790	470,075,500	259,725,290	308,830	66.1%	64.4%
介護保険料 (滞納繰越分)	3,090,000	16,998,032	1,342,560	15,655,472	15,655,472	43.4%	79.0%
合 計	713,956,000	746,798,822	471,418,060	275,380,762	15,964,302	66.0%	63.1%

後期高齢者医療事業特別会計

11月末現在

項	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
後期高齢者医療 保険料(現年度分)	395,200,000	335,608,800	215,813,900	119,794,900	9,496,900	54.6%	64.3%

(3) 支出事務について

一般会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	1,168,000	0	0	0.0%	0.0%
総務費	徴税費	101,826,000	88,485,967	75,716,454	86.9%	74.4%
合 計		102,994,000	88,485,967	75,716,454	85.1%	73.5%

国民健康保険事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	徴税費	10,012,000	3,070,986	2,680,450	30.7%	26.8%
諸支出金	償還金及び還付加算金	4,500,000	3,168,400	3,168,400	70.4%	70.4%
合 計		14,512,000	6,239,386	5,848,850	43.0%	40.3%

介護保険事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	徴收費	2,825,000	1,389,711	1,389,711	49.2%	49.2%
諸支出金	償還金及び還付加算金	1,200,000	582,450	539,050	48.5%	45.0%
合 計		4,025,000	1,972,161	1,928,761	49.0%	47.9%

後期高齢者医療事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費		1,700,000	670,663	570,663	39.5%	33.6%

支出については、概ね適正に執行されていると認められる。

1-5 情報広報課 (CATV事業特別会計含む)

(1) 人員管理状況

人員は、前年度と同様であるが、広報広聴係では、年度途中から2名産休となっているため、事業の見直し等により対応している。

(単位：人)

係名	職名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	計	パート
		1							1	
広報広聴係				1				4	5	
情報政策係				1				2	3	

(2) 主な事業について

① テレビ広報事業 事業費 8,041 千円

CATV番組制作及び放送業務の委託。

② 基幹業務系システム更新事業 H18～H24 事業:500,000 千円

H20 年度事業費 91,198 千円 ホストコンピュータ及び業務システムの更新。

(3) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	317,879,000	168,778,944	95,937,078	53.1%	30.2%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

委託料・使用料及び賃借料等の執行については、常に積算根拠を明確にし、価格の適正、費用対効果について十分留意願いたい。

(4) 備品の管理について 該当なし

<CATV事業特別会計>

CATV施設の管理運営は、平成 18 年度から指定管理者制度による管理となり、加入料及び利用料は指定管理者の収入となっている。

(1) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
CATV費	CATV管理費	3,196,000	1,695,426	1,336,526	53.1%	41.8%
公債費	公債費	163,804,000	129,514,821	129,514,821	79.1%	79.1%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

CATV加入率は、63.4%(平成 20 年 11 月末現在)となっている。

引続き、指定管理者と連携をとりながら市の保健福祉、文化・教養及び行政情報等を提供するとともに、デジタル化移行に併せて、一層の加入促進に努めていただきたい。

2. 民生部

2-1 市民課

(1) 人員管理状況

市民係で3名の減となっており、そのため、国際・男女参画・ボランティア係1名が市民係と兼務となっている。

(単位:人)

係名	職名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	計	パート
		1							1	
市民係			1		1	2	2	3	9	
国際男女参画・ボランティア係				1			1		2	
国保・老人医療係				1	1	1	3		6	

(2) 主な事業について

① 出会い・ふれあい事業 事業費 300 千円

少子化対策の一環として、実行委員会を立ち上げ、出会いイベントを企画。

11月29日にホテルグランミラージュで開催。74名参加。

(3) 収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
総務手数料	24,614,000	12,840,850	12,779,000	61,850	0	51.9%	99.5%

問題となる収入未済額は無い。

(4) 施設の利用状況 該当なし

(5) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	2,048,000	1,332,660	1,326,990	65.1%	64.8%
	戸籍住民登録費	19,562,000	16,310,716	9,784,374	83.4%	50.0%
	統計調査費	44,000	0	0	0%	0%
民生費	社会福祉費	672,312,000	3,186,202	3,164,287	0.5%	0.5%
合計		693,966,000	20,829,578	14,275,651	3.0%	2.1%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(6) 財産管理、基金管理について

①公有財産等の貸付 該当なし

②基金

所管の基金は「経澤国際親善基金」20,078千円のみで、19年度末から増減はない。

③出資(捐)金

所管の出資(捐)金は、「財団法人とやま国際センター出捐金」など2件 7,107千円であり、19年度末から増減はない。

(7)備品の管理について 該当なし

<国民健康保険事業特別会計、老人保健医療事業特別会計等>

(1)収入状況について

国民健康保険事業特別会計の平成20年度11月末収支は、385,225千円の赤字となっているが、前年度同期より6,826千円(1.7%)赤字の減となっている。

老人保健医療事業特別会計では18,817千円の赤字であり、今年度から始まった後期高齢者医療事業会計についても、215,401千円の赤字である。

平成20年11月末 収支結果

会計名	収入済額	支出済額	収支残額	一般会計からの運用金
国民健康保険会計	2,226,213,070	2,611,437,896	△ 385,224,826	385,224,826
老人保健医療会計	382,677,532	401,494,208	△18,816,676	18,816,676
後期高齢者医療会計	215,913,400	431,313,907	△215,400,507	215,400,507

(2)支出事務について

一般会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
民生費	社会福祉費	672,312,000	3,186,202	3,164,287	0.5%	0.5%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

老人保健医療事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	664,000	356,309	356,309	53.7%	53.7%
医療諸費	医療諸費	492,856,000	400,679,447	400,666,338	81.3%	81.2%
公債費	公債費	332,000	0	0	0.0%	0.0%
諸支出金	諸費	501,000	471,561	471,561	94.1%	94.1%
繰上充用金	繰上充用金	0	0	0	0.0%	0.0%
合計		494,353,000	401,507,317	401,494,208	81.2%	81.2%

国民健康保険事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	12,332,000	6,196,455	5,777,275	50.3%	46.9%
	徴税費	24,001,000	14,677,644	14,677,644	61.2%	61.2%
	運営協議会費	364,000	250,395	250,395	68.8%	68.8%
	趣旨普及費	572,000	31,657	31,657	5.5%	5.5%
	特別対策事業費	3,282,000	2,778,277	1,687,182	84.7%	51.4%
	小計	40,551,000	23,934,428	22,424,153	59.0%	55.3%
保険給付費	療養諸費	2,545,698,000	1,606,265,691	1,606,265,691	63.1%	63.1%
	高額療養費	290,770,000	203,472,769	203,472,769	69.9%	69.9%
	移送費	20,000	0	0	0%	0%
	出産育児諸費	14,000,000	9,100,000	8,750,000	65.0%	62.5%
	葬祭諸費	2,640,000	1,245,000	1,245,000	47.2%	47.2%
	小計	2,853,128,000	1,820,083,460	1,819,733,460	63.8%	63.8%
後期高齢者 支 援 金	後期高齢者支援金	413,490,000	405,853,855	221,393,855	98.2%	53.5%
	後期高齢者関係 事務費拠出金	142,000	63,677	38,677	44.8%	27.2%
前期高齢者 納 付 金	前期高齢者納付金	489,000	312,198	268,198	63.8%	54.8%
	前期高齢者関係 事務費拠出金	82,000	58,371	33,371	71.2%	40.7%
老人保健拠出 金	老人保健拠出金	103,560,000	88,318,463	84,508,463	85.3%	81.6%
介護納付金	介護納付金	171,950,000	167,410,418	97,660,418	97.4%	56.8%
共同事業拠出金	共同事業拠出金	850,856,000	375,540,588	292,087,124	44.1%	34.3%
保健事業費	保健事業費	58,551,000	30,417,282	28,072,969	51.9%	47.9%
基金積立金	基金積立金	700,000	232,155	232,155	33.2%	33.2%
公債費	公債費	852,000	0	0	0%	0%
諸支出金	償還金及び還付加算金	6,139,000	0	0	0%	0%
予備費	予備費	2,456,000	0	0	0%	0%
合 計		4,502,946,000	2,912,224,895	2,566,452,843	64.7%	56.9%

後期高齢者医療事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	徴収費	1,700,000	590,015	590,015	34.7%	34.7%
後期高齢者医療 広域連合納付金	後期高齢者医療 広域連合納付金	824,200,000	422,195,000	422,195,000	51.2%	51.2%
諸支出金	償還金及び還付金	450,000	0	0	0.0%	0.0%
合計		826,350,000	422,785,015	422,785,015	51.2%	51.2%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められた。

国民健康保健事業の保険給付費は、前年度同期より22,838千円(1.2%)の減となっている。また、老人保健医療事業の医療諸費は、前年度同期より2,370,039千円(85.5%)の減となっている。これは、後期高齢者医療事業制度への移行のための減である。

後期高齢者の医療費については、連合会へ納付金として支払われている。

「高齢者の医療の確保に関する法律」により、医療保険者はメタボリックシンドロームの早期発見を目的とした健康診査や、診断された人に対して保健指導の実施を義務付けられた。

重複受診・多受診対策等を実施しているほか、健康教室の実施も行っている。引き続き関係機関と連携され医療費の抑制に努められたい。

(3) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付 該当なし

② 基金

所管の基金は、「国民健康保険事業財政調整基金」302,322 千円のみであり、19 年度末から預金利子 232 千円の増となっている。

③ 出資(捐)金 該当なし

2-2 社会福祉課 (介護保険事業特別会計含む)

(1) 人員管理状況

前年度より1名増(育休1名含む)。

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主任	主査	主任	主事	計	児童相談員 社会福祉士等	パート
	1							1		
福祉保護係		1			1	5	1	8		
こども家庭係			1	1		1	3	6	2	1
高齢福祉係			1		※2	1	1	5		7
介護保険係			1	1	1	1(育休)	2	6		4
計	1	1	3	2	4	8	7	26	2	12

※は健康センターと1名兼務

(2) 主な事業について

① 地域介護福祉空間整備事業 (事業費 55,000 千円)

地域密着型サービス拠点施設建設に対する交付金

② 介護あんしんアパート整備事業 (事業費 10,000 千円)

介護あんしんアパート建設に対する補助

(3) 収入状況について

(単位:円)

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
社会福祉費分担金	3,750,000	3,750,000	3,750,000	0	0	100.0%	100.0%
児童福祉費分担金	795,000	740,661	740,661	0	0	93.1%	100.0%
社会福祉費負担金	2,442,000	1,355,816	1,173,116	182,700	0	48.0%	86.5%

児童福祉費負担金	457,242,000	286,378,524	284,345,872	2,032,652	166,450	62.2%	99.3%
福祉センター使用料	6,375,000	3,848,202	3,662,860	185,342	0	57.6%	96.2%
児童福祉施設使用料	49,000	49,330	49,330	0	0	100.7%	100.0%
合 計	470,653,000	296,073,203	293,721,839	2,400,694	166,450	62.4%	99.2%

児童福祉費負担金の滞納繰越分 166,450 円について徴収に努力されたい。

(4) 施設の利用状況

身体障害者デイサービスセンター(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
人数(人)	1,806	2,266	2,217	1,761	2,157	1,460	1,458
金額(円)	1,186,600	1,268,100	1,406,300	利用料金制	利用料金制	利用料金制	利用料金制

障害者交流センター(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
人数(人)	327	6,834	9,037	9,072	9,505	6,197	6,666
金額(円)	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料

福祉センター百楽荘(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
人数(人)	17,829	15,884	14,358	14,551	13,934	8,980	9,482
金額(円)	4,958,760	4,421,680	4,031,760	3,927,560	3,732,840	2,378,160	2,531,100

経田福祉センター(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
人数(人)	5,430	4,999	5,792	6,991	5,712	4,241	3,690
金額(円)	1,254,300	1,016,460	1,002,840	1,619,400	1,497,000	1,008,900	889,080

片貝高齢者ふれあいの家(直営)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
人数(人)	3,040	3,020	3,030	3,060	3,060	2,060	2,050
金額(円)	608,000	604,000	606,000	612,000	612,000	412,000	410,000

各児童センター

(人)

区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日 まで	H20・11・末日 まで
こばと児童センター	13,982	12,241	12,393	11,447	6,986	6,572	7,072
かもめ児童センター	16,796	16,972	18,815	21,032	16,282	11,636	11,589
つばめ児童センター	21,898	21,750	25,399	23,702	20,086	13,944	15,458
ひばり児童センター	24,130	22,582	26,497	27,385	28,698	18,961	19,529
すずめ児童センター					22,132	15,847	12,310

※ 各児童センターは指定管理者制。各センターとも利用料金は無料。

※「利用料金制」-利用料金を指定管理者の収入として収受。

(5) 支出事務について

11 月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
民生費	社会福祉費	1,355,234,000	456,541,895	427,835,342	33.7%	31.6%
	児童福祉費	1,678,563,000	1,032,218,418	995,873,648	61.5%	59.3%
	生活保護費	247,488,000	165,014,455	159,250,601	66.7%	64.3%
合 計		3,281,285,000	1,653,774,768	1,582,959,591	50.4%	48.2%

支出については、概ね適正に執行されている。

なお、委託料については、委託先の事業の実施状況に留意するとともに、常に費用対効果を念頭におき、引き続き経費節減に努めていただきたい。

また、補助金については、申請内容を十分審査し、交付決定されるよう心がけていただきたい。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

福祉センター百楽荘内自動販売機設置料など8件 67,352 円であり、貸付事務は適正である。

② 基金

所管の基金は「社会福祉基金」など 3 件 621,095 千円であり、19 年度末からは社会福祉基金寄付分積立で 2,356 千円の増となっている。

③ 出資(捐)金

所管の出資(捐)金は、「(社福)魚津市社会福祉協議会社会福祉事業振興基金出捐金」1 件 20,000 千円であり、19 年度末から増減はない。

(7) 備品の管理について

学童用パーテーションなど4品目購入されているが、契約事務は、適正に執行されている。

手提金庫など2品目が廃棄されているが、事務は適正に処理されている。

<介護保険事業特別会計>

(1) 人員管理状況

社会福祉課と同様。

(2) 主な事業について

① 保険給付事業 (今年度事業費 3,347,388 千円)

介護保険請求に基づく支払等の処理を行っている。

② 介護認定調査・審査事業 (今年度事業費 27,699 千円)

認定調査、主治医意見書作成、審査会運営事務を行っている。

③ 地域支援事業 (計画年度H18～H20 年度)

(全体事業費 250,790 千円 今年度事業費 108,131 千円)

介護予防のための総合相談、権利擁護事業等を行っている。

(3) 収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
地域支援事業手数料	227,000	144,531	129,556	14,975	0	57.1%	89.6%

(4) 支出事務について

介護保険事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	13,290,000	11,700,073	7,136,338	88.0%	53.8%
	介護認定審査会費	27,699,000	18,902,350	16,706,522	68.2%	60.3%
	趣旨普及費	226,000	0	0	0.0%	0.0%
	計画策定委員会費	2,264,000	205,773	205,773	9.1%	9.1%
保険給付費	介護サービス等諸費	2,997,080,000	1,729,804,508	1,729,804,508	57.7%	57.7%
	介護予防サービス諸費	176,000,000	101,637,134	101,637,134	57.8%	57.8%
	その他諸費	4,208,000	2,342,415	2,342,415	55.7%	55.7%
	高額介護サービス等費	56,100,000	28,753,608	28,753,608	51.3%	51.3%
	特定入所者介護サービス等費	114,000,000	64,557,810	64,557,810	56.6%	56.6%
地域支援事業費	介護予防事業費	42,822,000	34,361,631	29,610,545	80.2%	69.1%
	包括的支援事業・任意事業費	54,616,000	32,608,835	27,558,717	59.7%	50.5%
財政安定化 基金拠出金	財政安定化基金拠出金	3,536,000	0	0	0.0%	0.0%
公債費	公債費	31,008,000	0	0	0.0%	0.0%
諸支出金	償還金及び還付加算金	15,022,000	1,808,754	1,808,754	12.0%	12.0%
基金積立金	基金積立金	50,228,000	49,666,689	49,666,689	98.9%	98.9%
予備費	予備費	1,000,000	0	0	0.0%	0.0%
合 計		3,589,099,000	2,076,349,580	2,059,788,813	57.9%	57.3%

介護サービス事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
事業費	居宅介護支援事業費	16,800,000	14,700,000	8,700,000	87.5%	51.8%

支出については、概ね適正に執行されている。

今後とも、介護保険サービスの総合的な提供体制の充実に努められたい。

(5) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付 該当なし

②基金

所管の基金は「介護給付費準備基金」1件 126,051 千円であり、19 年度末からは 49,667 千円の増となっている。

2-3 保育園

経田保育園、野方保育園について現地へ赴き、園長等から事情聴取するとともに、園内の調理施設、遊具施設等の確認を行った。

2ヶ所の概要は次のとおりであり、特に問題となる点はない。

(1) 職員の配置状況

経田保育園

① 職員数 (単位:人)

区分	園長	園長代理	保育士	業務員	計	臨時保育士	パート	嘱託医
職員	1	1	11 (1名育休)	3	16	-	1	2

職員数は、前年度と同様である。(1名は育児休業中)

② 園児数(定員 110 人)

区分		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
園児数	男	1	8	8	12	9	17	55
	女	1	2	6	13	15	7	44
計		2	10	14	25	24	24	99

園児数は、前年度と比較すると 10 名減となっている。

野方保育園

① 職員数 (単位:人)

区分	園長	園長代理	保育士	業務員	計	臨時保育士	パート	嘱託医
職員	1	1	7 (1名育休)	3	12	-	1	2

職員数は、前年度と同様である。(1名は育児休業中)

② 園児数(定員 80 人)

区分		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
園児数	男	0	1	4	6	14	12	37
	女	3	2	2	5	8	11	31
計		3	3	6	11	22	23	68

園児数は、前年度と比較すると1名減となっている。

(2) 現金取扱い状況

保育料などの徴収金は、翌日までに金融機関に預入れをするなど適正であった。

(3)備品の管理状況

備品カードの整備、寄附採納、廃棄手続など適正に行なわれていた。

(4)衛生管理状況について

調理員等については、毎月2回の細菌検査及び月1回のノロウィルス検査を行っている。

毎月衛生点検表に基づき点検、消毒等が行われていること等により衛生管理に充分努力されていることが伺える。

引き続き、衛生管理をお願いしたい。

(5)安全管理状況について

安全管理マニュアル、地域安全マップにより安全管理、園外活動が行われている。

また、避難訓練、不審者対策等も実施されており安全対策に取り組んでいることが伺える。

引き続き、安全管理をお願いしたい。

2-4 環境安全課

(1)人員管理状況

人員は、19年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	計	パート
	1							1	
環境係			1		1	3		5	
生活安全係			1				1	2	

(2)主な事業について

①一般廃棄物収集運搬事業 事業費 191,409 千円

市内全域の燃やせるごみや燃やせないごみ等の収集運搬を行う。

②防犯対策施設維持管理費 事業費 14,808 千円

防犯抑止のための防犯灯の維持及び青色防犯灯の設置効果等の調査を行う。

③資源物収集運搬管理費 事業費 21,520 千円

資源物の適正な収集と管理及びリサイクルの促進を行う。

(3)収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
駐車場使用料	18,063,000	14,278,000	14,118,290	159,710	0	78.2%	98.9%
し尿手数料	25,056,000	15,631,300	11,949,040	3,682,260	123,200	47.7%	76.5%
清掃手数料	20,000	15,000	15,000	0	0	75.0%	100.0%
犬登録等手数料	1,330,000	1,236,300	1,229,750	6,550	0	92.5%	99.5%
合計	44,469,000	31,160,600	27,312,080	3,848,520	123,200	61.4%	87.6%

し尿手数料の納期経過済額が 123,200 円あり、そのうち滞納繰越分は 61,060 円である。
納期経過済額について、さらに収納に努めていただきたい。

(4) 施設の利用状況

市営駐車場(JR 魚津駅前・魚津駅南)

年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
金額	6,122,360	13,324,000	15,892,200	16,482,080	19,422,620	12,700,860	14,055,290

20 年度 11 月末日現在、市営駐車場は JR 駅前 12 台、駅南 205 台の駐車が可能であり、市営駐車場使用料は 14,055 千円である。19 年度同期比 110.7% で、増となっている。

その要因は、駅南駐車場の使用料の伸びにあり、11 月末日現在、使用料は 13,746 千円で、19 年度同期 11,513 千円と比較すると 119.4% となっている。

(5) 支出事務について

11 月末日現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費	40,125,000	20,018,481	16,230,038	49.9%	40.5%
衛生費	保健衛生費	12,579,000	8,827,846	5,759,666	70.2%	45.8%
	清掃費	254,928,000	244,664,326	147,708,573	95.9%	57.9%
合計		307,632,000	273,510,653	169,698,277	88.9%	62.0%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められた。

委託事業においては、業務の性質上、1 者随意契約が多く認められる。常に積算根拠を明確にし、価格の適正性、費用対効果について十分留意願いたい。

また、引き続き地下水位や水質の検査など各種環境調査に関する結果を常に監視し、環境安全のために努めていただきたい。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付 該当なし

② 基金

所管の基金は、「交通安全推進基金」5,115 千円であり、19 年度末から預金利子 17,950 円の増となっている。

③ 出資(捐)金

所管の出資(捐)金は、「財団法人とやま環境財団出捐金」など 2 件 8,250 千円であり、19 年度末から増減はない。

(7) 備品の管理について 該当なし

2-5 健康センター

(1) 人員管理状況

人員は、19年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	課長	主幹	係長	副主幹	主査	主任	主事	技師	計	パート
	1								1	
健康づくり係		1			1	1		4	7	7
母子保健係			1	1				2	4	7

(2) 主な事業について

- ①健康診査事業 事業費 2,347 千円 一般健康診査
- ②子育て支援事業 事業費 6,009 千円 育児サロン・育児教室・相談事業
- ③がん検診事業 事業費 48,479 千円 がん検診(集団及び施設検診)、PET/CT 助成
基本健康診査において、年齢65歳以上の高齢者に介護予防を重視した健診を実施。

(3) 収入状況について

収入未済額はなし。

減免状況については、健康診査費用徴収規則に基づいて適正に行われていた。

(4) 施設の利用状況

健康センター

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
人数(人)	23,153	23,117	19,947	28,052	25,873	13,430	12,325

子育て支援センターあいあい

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
人数(数)			3,127	3,613	2,127	1,286	1,494

(5) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
民生費	児童福祉費	15,509,000	3,182,696	2,733,180	20.5%	17.6%
衛生費	保険衛生費	193,139,000	135,785,897	93,523,207	70.3%	48.4%
(介護保険事業) 地域支援事業費	介護予防事業費	5,038,000	2,429,461	1,929,621	48.2%	38.3%
合計		213,686,000	141,398,054	98,186,008	66.2%	45.9%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められた。

関係各課及び機関と連携を密にして、さらに効果的な介護予防事業に努めていただきたい。

また、地域医療推進のため、労災病院へ最新医療装置である核医学PET／CTの導入をおこなっている。今後はがんの早期発見に効果があるリニアックの導入も勧めており、連携して市民の健康のために努めていただきたい。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

「PET-CT」を18年度から貸付しているが、今年度「貸付期間の延長等」を含んだ変更契約を締結した。事務処理は適正であった。

② 基金 該当なし

③ 出資(捐)金について 該当なし

(7) 備品の管理について

関係書類及び備品カードを確認したところ適正に処理されている。

3. 産業経済部

3-1 商工観光課

(1) 人員管理状況について

人員については、商工労働係が兼務の企業誘致係は1名減である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	計
	1							1
商工労働係		1				2		3
観光交通係			1			2		3
企業誘致係		※1				※1		※2

※商工労働係兼務

(2) 主な事業について

① 企業立地事業

事業費 296,975 千円

東山企業用地に係る償還金等及び企業立地助成金等である。

② 魚津市民バス本格運行事業

事業費 53,594 千円

7路線(市街地巡回、松倉、上野方、坪野、中島、天神、経田・道下)8ルートの本格運行事業である。

③ 観光ポスター作成事業

事業費 1,000 千円

観光ポスターを8年ぶりにリニューアルするもので、テーマを「魚津の風景」とし、指名業者によるオリジナルなデザイン案の企画コンペによって作成するものである。

(3) 収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
テクノスポーツドーム 使用料	1,484,000	625,181	561,867	63,314	0	37.9%	89.9%
市民バス使用料	16,554,000	9,397,386	8,797,086	600,300	0	53.1%	93.6%
職業訓練センター 利用料	830,000	639,577	639,577	0	0	77.1%	100.0%
合計	18,868,000	10,662,144	9,998,530	663,614	0	53.0%	93.8%

問題となる収入未済額はない。

(4) 施設の利用状況

テクノスポーツドーム(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日 まで	H20・11・末日 まで
人数(人)	218,258	221,722	210,233	236,508	264,783	164,357	184,257
金額(円)	32,715,215	31,872,882	30,868,552	32,035,448	32,692,703	20,320,631	19,818,655

テクノスポーツドームの利用者は、19,900人増となっている。

※利用料金は、指定管理者の収入となっている。

職業訓練センター

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日 まで	H20・11・末日 まで
人数(人)	45,530	47,210	41,788	35,050	32,164	20,827	19,526
金額(円)	681,360	607,740	425,780	764,810	1,241,416	879,380	639,577

(5) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
総務費	総務管理費 (交通対策費)	72,703,000	58,581,076	43,250,976	80.6%	59.5%
労働費	労働諸費	73,779,000	70,615,411	68,401,815	95.7%	92.7%
商工費	商工費	1,012,697,000	818,554,533	785,183,408	80.8%	77.5%
合 計		1,159,179,000	947,751,020	896,836,199	81.8%	77.4%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

テクノスポーツドーム内の自動販売機設置など3件 648,427 円であり、貸付事務は適正である。

② 基金 該当なし

③ 出資(捐)金

出資(捐)金は、「(財)富山県勤労者信用基金協会出捐金」など7件 51,111 千円である。

19 年度末から増減はない。

(7) 備品の管理について

市街地巡回ルートバス車内用液晶ポスターの購入については、事務処理は適正である。

3-2 農業水産課

(1) 人員管理状況

人員は、前年度と同様である。

(単位: 人)

係名 \ 職名	課長	主幹	係長	副主幹	主査	主任	主事	技師	計	パート
	1								1	
農政振興係			1	1	1	3	1		7	1
家畜診療所		1							1	
水産振興係			1				1		2	
計	1	1	2	1	1	3	2		11	1

(2) 主な事業について

① 元気な中山間地域づくり支援事業（計画年度 H17～H21 年度）

全体事業費 283,333 千円 今年度事業費 56,821 千円

耕作放棄の発生を防止し、中山間地域の多面的機能の維持、集落の活性化等に取り組む団体に対して補助金を交付する事業。

② 経営構造対策事業（計画年度 H19～H20 年度）

全体事業費 83,818 千円 今年度事業費 5,669 千円

営農組織への乾燥調整施設、農作業用機械等の整備に対する支援である。

③ 漁業経営安定対策事業（計画年度 H20 年度） 事業費 15,000 千円

漁業経営存続を図ることを目的とし、燃料高騰に伴う経費補填である。

(3) 収入状況について

漁港使用料は、経田漁港施設の占用許可に伴う占用料である。

11 月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期経過済額	収納率	
						対予算	対調定
漁港使用料	594,000	865,506	593,960	271,546	271,546	99.9%	68.6%
家畜診療手数料	3,150,000	2,611,240	2,304,020	307,220	0	73.1%	88.2%
水産手数料	29,000	19,930	19,930	0	0	68.7%	100.0%
合計	3,773,000	3,496,676	2,917,910	578,766	271,546	77.3%	83.4%

漁港使用料の納期経過済額は、271,546 円であるが、早急な対応をお願いしたい。

(4) 支出事務について

11 月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
農林水産業費	農業費	151,086,000	68,979,249	52,749,361	45.7%	35.0%
	水産業費	29,890,000	22,411,324	15,282,074	75.0%	51.1%
合計		180,976,000	91,390,573	68,031,435	50.5%	37.6%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(5) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

経田漁港における貸付は、6件 593,960 円である。

貸付事務は適正である。

② 基金

所管の基金は、「農業振興基金」1 件 2,500 千円である。

前年度末から増減はない。

③ 出資(捐)金

所管の出資(捐)金は、「富山県漁業信用基金協会出資金」など7件 27,069 千円である。

前年度末から増減はない。

(6)備品の管理について 該当なし

3-3 みどり保全課

(1)人員管理状況

前年度より1名減となっている。(農林整備係1名減)

(単位:人)

係名	職名 次長兼 課長	課長 代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	技師	計	パート
	1								1	
自然保護係			1			1		1	3	
農林整備係		1				3		1	5	
計	1	1	1			4		2	9	

(2)主な事業について

①東山地区ほ場整備事業 (計画年度H18～H21 年度)

全体事業費 441,500 千円 今年度事業費 149,000 千円

東山地区のほ場整備(計画面積 22.5ha)を実施している。

②片貝県定公園整備事業 (計画年度H19～H21 年度)

全体事業費 20,840 千円 今年度事業費 6,340 千円

遊歩道等の整備を行っている。

(3)収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
農業費分担金	2,082,000	295,837	295,837	0	0	14.2%	100.0%
林業費分担金	195,000	170,025	170,025	0	0	87.2%	100.0%
農村改善センター使用料	135,000	61,200	61,200	0	0	45.3%	100.0%
合計	2,412,000	527,062	527,062	0	0	21.9%	100.0%

収入未済額はない。

(4)施設の利用状況

[農村環境改善センター]

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
人数(人)	24,543	26,501	24,385	22,723	23,550	16,144	19,552
金額(円)	47,430	48,732	59,442	13,770	27,540	14,790	23,970

利用者は、前年度同期比 3,408 人の増(21.1%増)となっている。

使用料は、冷暖房設備の使用料である。

(5) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
農林水産業費	農業土木費	258,198,000	169,947,219	65,823,922	65.8%	25.5%
	林業費	91,955,000	42,887,448	29,752,181	46.6%	32.4%
災害復旧費	農林水産業施設災害復旧費	29,490,000	11,508,800	57,500	39.0%	0.2%
諸出金	災害応急措置費	2,000,000	967,837	925,942	48.4%	46.3%
合 計		381,643,000	225,311,304	96,559,545	59.0%	25.3%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

該当なし

② 基金

所管の基金は、「魚津市農村環境保全基金」1件 8,445 千円である。

前年度末から増減はない。

③ 出資(捐)金

所管の出資(捐)金は、「新川森林組合出資金」など2件 4,317 千円である。

前年度末から増減はない。

(7) 備品の管理について

備品の購入及び廃棄については、該当なし。

4. 建設部

4-1 建設課

(1) 人員管理状況

前年度より3名減となっている。(業務係1名減、用地開発係2名減)

職名 係名	課長	課長 代理	係長	主査	主任	主事	技師	業務員	計	パート
	1								1	
業務係		1			1	1			3	
用地開発係			1	1					3	
道路河川係			1		4		1	4	10	1
計	1	1	2	1	5	2	1	4	17	1

(2) 主な事業について

① 市道吉島中川側線道路改良事業 (計画年度H14～H21 年度)

全体事業費 1,000,000 円 今年度事業費 147,000 千円

今年度も前年度に引続き、道路改良工事、用地取得、物件移転補償などを行っている。

② 市道バリアフリー事業 (計画年度H16～H23 年度)

全体事業費 100,000 千円 今年度事業費 10,000 千円

今年度は、市道吉島中川側線歩道整備工事を行っている。

③ 市道金山谷北山線法面工事事業 (計画年度H17～H21 年度)

全体事業費 60,000 千円 今年度事業費 15,000 千円

今年度も引き続き市道金山谷北山線の法面工事を行っている。

(3) 収入状況について

11 月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
道路橋りょう使用料	15,296,000	15,391,181	15,391,181	0	0	100.6%	100.0%
道路関係証明等 手数料	3,000	1,200	1,200	0	0	40.0%	100.0%

収入未済額はない。

道路橋りょう使用料は、道路などの電柱等の占用料である。

(4) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
土木費	土木管理費	61,672,000	54,489,384	2,524,724	88.4%	4.1%
	道路橋りょう費	387,839,030	171,531,108	98,898,937	44.2%	25.5%
	河川費	15,044,000	1,406,732	1,406,732	9.4%	9.4%
災害復旧費	土木災害復旧費	10,000,000	13,700	13,700	0.1%	0.1%
諸出金	災害応急措置費	102,645,000	5,774,479	3,928,690	5.6%	3.8%
合 計		577,200,030	233,215,403	106,772,783	40.4%	18.5%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(5) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

西日本電信電話(株)富山支店などに対する電話柱設置等の道路占用料であり、貸付事務は適正である。

② 基金 該当なし

③ 出資(捐)金

所管の出資(捐)金は、「(財)魚津市開発公社出捐金」、「(財)砂防フロンティア整備推進機構出捐金」の2件 1,160 千円である。

前年度末から増減はない。

(6) 備品の管理について

「凍結防止散布車3t級 2.5 m³」1 台購入している。事務処理は適正である。

4-2 都市計画課

(1) 人員管理状況について

人員については、19 年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長 代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	技師	計	パート
	1								1	
計画係			1			3		1	5	1
業務公園係			1			2		1	4	
建築住宅係			1	1		2		1	5	

(2) 主な事業について

① まちづくり総合整備事業 事業費 6,000 千円

平成 14 年度から平成 20 年度までの継続事業で、全体事業費は 465,500 千円である。

本年度は市道魚津駅前 12 号線の舗装工事を行うものである。

②経田地区土地区画整理事業 事業費 224,300 千円

平成 17 年度から平成 27 年度までの継続事業で、全体事業費は 2,795,650 千円である。
本年度は、区画整理事業調査業務委託、家屋移転補償を行うものである。

③住宅市街地総合整備事業 事業費 127,000 千円

平成 17 年度から平成 26 年度までの継続事業で、全体事業費は 718,000 千円である。
本年度は、家屋買収、家屋取壊し工事を行うものである。

(3)収入状況について

11 月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
住宅使用料 (現年度分)	85,247,000	59,694,200	50,728,000	8,966,200	2,825,500	59.5%	85.0%
住宅使用料 (過年度分)	1,500,000	11,660,110	1,069,800	10,590,310	10,590,310	71.3%	9.2%
総合公園 使用料	3,803,000	3,906,156	3,906,156	0	0	102.7%	100.0%
霊園使用料	368,000	955,050	955,050	0	0	259.5%	100.0%
霊園管理料	3,000,000	2,983,800	2,926,400	57,400	57,400	97.5%	98.1%
都市公園 使用料	507,000	795,134	795,134	0	0	156.8%	100.0%
霊園手数料	15,000	15,000	15,000	0	0	100.0%	100.0%
屋外広告物 許可手数料	450,000	1,057,730	1,041,660	16,070	0	231.5%	98.5%
都市計画手数料	0	7,810	7,810	0	0	-	100.0%
合計	94,890,000	81,074,990	61,445,010	19,629,980	13,473,210	64.8%	75.8%

住宅使用料の滞納額は、現年度分 2,825,500 円、過年度分 10,590,310 円となっており、前年同期より 2,110,900 円、18.7%の増となっている。長期滞納者や高額滞納者には、状況に応じた納付指導を行うとともに、悪質滞納者には、市営住宅家賃事務処理要綱に基づき厳しい姿勢で対処していただきたい。

(4) 施設の利用状況

ミラージュプール(指定管理)

区分	15 年度	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
人数(人)	13,695	16,229	15,454	21,302	20,518	20,518	17,781
金額(円)	7,364,940	8,823,090	8,178,136	11,170,860	10,694,605	10,694,605	8,777,151

ミラージュハウス(指定管理)

区分	15 年度	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
人数(人)	11,126	9,489	8,669	3,259	3,106	2,873	2,461
金額(円)	875,630	652,080	531,060	328,000	285,200	260,600	232,200

パークゴルフ場(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
人数(人)	21,227	29,509	25,507	24,507	24,147	24,147	22,511
金額(円)	5,716,600	5,435,300	2,363,000	7,024,300	6,424,600	6,424,600	5,998,500

バーベキュー広場(指定管理)

(H.17.4.29 オープン)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・11・末日まで	H20・11・末日まで
件数(件)			493件	482件	590件	590件	582件
金額(円)			493,000	482,000	590,000	590,000	582,000

※指定管理者制度導入により利用料金は、指定管理者の収入となる。

利用人数(件数)はミラージュプール 13.3%、ミラージュハウス 14.3%の減となっている。今後とも、指定管理者だけの負担にならぬように配慮され、連携を密にし集客の努力をお願いしたい。

(5) 支出事務について

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
土木費	住宅費	49,494,000	30,081,351	25,659,124	60.8%	51.8%
	都市計画費	629,891,883	393,057,009	296,542,677	62.4%	47.1%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

川の瀬市営住宅(電話柱の設置等)など 49 件、総合公園(自動販売機設置)など3件がある。

貸付事務は適正に処理されている。

② 基金 該当なし

③ 出資(捐)金 該当なし

4-3 下水道課

(下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計含む)

(1) 人員管理状況

前年度より1名増となっている。(業務係1名増)

(単位:人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	技師	業務員	計	パート
	1									1	
業務係		1			3	1				5	
公共下水道係			1			1		2		4	1
維持保全係			1					2		3	
農村下水道係			1			2				3	1
計	1	1	3		3	4		4		16	2

<下水道事業特別会計>

(2) 主な事業について

①魚津市公共下水道根幹的施設(浄化センター)建設事業 (計画年度H19～H20年度)

全体事業費 378,000千円 今年度事業費 248,000千円

浄化センター水処理棟第5池の水処理設備及び電気設備工事を実施している。

②雨水幹線整備事業 (計画年度H9～H24年度)

全体事業費 2,095,000千円 今年度事業費 170,000千円

豪雨災害対策の一環として雨水幹線の整備を行うものである。

今年度は、北中1号雨水幹線、中川1号雨水幹線の整備を実施している。

③特定環境保全汚水管渠整備事業 (計画年度H4～H26年度)

全体事業費 6,630,500千円 今年度事業費 321,000千円

今年度は、市道青島3号線外管渠築造工事などを実施している。

(3) 収入状況について

下水道事業特別会計

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
地域下水道使用料	1,865,000	1,119,840	869,180	250,660	3,960	46.6%	77.6%
川の瀬特環下水道使用料	13,176,000	8,229,170	6,077,230	2,151,940	135,670	46.1%	73.8%
大杉台特環下水道使用料	4,190,000	1,921,130	1,885,070	36,060	36,060	45.0%	98.1%
公共関連特環下水道使用料	75,819,000	32,472,430	30,804,440	1,667,990	1,556,650	40.6%	94.9%
公共下水道使用料	374,396,000	214,465,000	178,653,635	35,811,365	1,439,445	47.7%	83.3%
現年分特環受益者分担金	23,516,000	28,854,800	19,513,800	9,341,400	557,900	83.0%	67.6%
現年分公共受益者負担金	6,921,000	13,963,600	10,896,200	3,067,400	79,200	157.4%	78.0%
小計	499,883,000	301,025,970	248,699,155	52,326,815	3,808,885	49.8%	82.6%
滞線分特環受益者分担金	500,000	6,442,600	772,100	5,670,500	5,670,500	154.4%	12.0%
滞線分公共受益者負担金	1,500,000	9,713,300	304,600	9,408,700	9,408,700	20.3%	3.1%
小計	2,000,000	16,155,900	1,076,700	15,079,200	15,079,200	53.8%	6.7%
合計	501,883,000	317,181,870	249,775,855	67,406,015	18,888,085	49.8%	78.7%

下水道使用料、受益者分担金、受益者負担金の収入未済額の内、納期経過済額の合計額は18,888,085円となっており、前年度同期より1,730,705円、8.4%の減となっている。

現年度分の滞納者が過年度分の滞納者とならぬよう引続き徴収の努力を望むものである。

減免状況については、公共的私道用地などを対象に、特環下水道受益者分担金で8件2,249,755円、公共下水道受益者負担金で7件346,104円の減免が行われている。

申請書等を確認したが、条例等に基づき適正に処理されている。

19年度末の整備状況は、整備人口28,618人、整備率62.3%(19年度末人口45,925人)で水洗化人口23,089人、水洗化率は80.7%となっている。

今後とも、事業の採算性や事業経営の健全化を念頭におき、下水道へのつなぎ込みの積極的な推進を図られたい。

(4) 支出事務について

一般会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
衛生費	保健衛生費	5,905,000	4,377,000	969,000	74.1%	16.4%

下水道事業特別会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
下水道費	下水道管理費	268,545,975	208,210,751	152,075,901	77.5%	56.6%
	下水道事業費	872,000,000	828,130,657	388,891,948	95.0%	44.6%
公債費	公債費	2,793,097,000	794,237,597	794,237,597	28.4%	28.4%
合計		3,933,642,975	1,830,579,005	1,335,205,446	46.5%	33.9%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

<農業集落排水事業特別会計>

(1) 人員管理状況

下水道課と同様

(2) 主な事業について

① 松倉地区農業集落排水事業 (計画年度H15～H20年度)

全体事業費 1,404,000千円 今年度事業費 35,357千円

全体事業で計画人口1,470人 管路延長16,735mとしている。

② 西布施地区農業集落排水事業 (計画年度H17～H22年度)

全体事業費 2,186,000千円 今年度事業費 547,500千円

全体事業で計画人口1,410人 管路延長16,700mとしている。

計画のとおり進捗している。

(3) 収入状況について

農業集落排水事業会計

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
農村下水道使用料	74,000,000	45,904,590	44,326,100	1,578,490	1,578,490	59.9%	96.6%
農業集落排水事業分担金	28,968,000	14,571,500	14,571,500	0	0	50.3%	100.0%
合計	102,968,000	60,476,090	58,897,600	1,578,000	1,578,000	57.2%	97.4%

農村下水道使用料の納期経過済額については、さらに徴収に努められたい。

(4) 支出事務について

農業集落排水事業会計

11月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
農業集 落排水 事業費	農村下水道管理費	92,743,000	30,359,804	21,581,639	32.7%	23.3%
	農業集落排水事業費	837,478,000	822,645,171	515,092,389	98.2%	61.5%
公債費	公債費	249,744,000	120,794,894	120,794,894	48.4%	48.4%
合計		1,179,965,000	973,799,869	657,468,922	82.5%	55.7%

支出については、概ね適正に執行されていると認められた。

引き続き、つなぎ込みの促進を図っていただきたい。

(5) 財産管理、基金の管理について

① 公有財産等の貸付状況

該当なし

② 基金

所管の基金は、「農業集落排水事業債減債基金」141,705 千円であり、19 年度末からは、預金利子分 108,816 円が増となっている。事務処理は適正である。

③ 出資(捐)金

該当なし

5. 消防本部・消防署

(1) 人員管理状況について

人員については、19年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	消防長	課長・ 署長	課長 代理	係長	消防 司令補	消防 士長	主事	消防 副士長	消防士	計
	1									1
総務課		1		4	5	7	1	1	2	21
消防課		1		4	6	6		4	3	24
消防署		1(2)		(8)	(11)	(13)	(1)	(5)	(5)	1(45)

()は消防本部(総務課・消防課)兼務

(2) 主な事業について

- ① 携帯電話・IP電話等対応簡易型位置情報受信装置設置事業 事業費 1,707千円
携帯・IP電話からの発信位置情報を表示出来る簡易端末装置を通信司令室に設置する。
- ② 大沢地区防火水槽整備事業 事業費 4,284千円
47年経過の老朽化した防火水槽を更新する。
- ③ 消防団第6分団消防ポンプ自動車の更新事業 事業費 12,474千円

(3) 収入状況について

10月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
救難所分担金	3,511,000	3,511,000	2,249,000	1,262,000	0	64.1%	64.1%
消防施設使用料	96,000	38,823	38,823	0	0	40.4%	100.0%
消防手数料	700,000	401,200	401,200	0	0	57.3%	100.0%
救急業務支弁金	5,300,000	6,261,040	6,261,040	0	0	118.1%	100.0%
合計	9,607,000	10,212,063	8,950,063	1,262,000	0	93.2%	87.6%

問題となる収入未済はない。

(4) 支出事務について

10月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
消 防 費	消 防 費	103,514,000	67,653,846	49,326,225	65.4%	47.7%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められた。

(5) 備品の管理について

消防ポンプ自動車外3件の購入について、契約事務は適正に執行されていた。

6. 教育委員会

6-1 教育総務課

(1) 人員管理状況

19年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	業務員	計	パート
	1								1	
総務係		1				2			3	
教育振興係			1			1			2	
計	1	1	1			3			6	

(2) 主な事業について

①特別支援スタディメイト派遣事業 (今年度事業費 2,651 千円)

特別支援が必要な子どもに対し、スタディメイトを派遣する事業

②問題を抱える子ども等自立支援事業 (今年度事業費 1,650 千円)

教育センター内に自立支援教室を開設する。

(3) 収入状況について

10月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
学校負担金	1,691,000	1,572,100	1,572,100	0	0	93.0%	100.0%
幼稚園使用料	6,512,000	3,576,000	3,576,000	0	0	54.9%	100.0%
計	8,203,000	5,148,100	5,148,100	0	0	62.8%	100.0%

収入未済額は無い。

(4) 支出事務について

10月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
教育費	教育総務費	46,367,000	25,117,896	23,034,101	54.2%	49.7%
	小学校費	573,887,683	117,070,344	93,756,476	20.4%	16.3%
	中学校費	78,652,000	43,888,403	37,259,491	55.8%	47.4%
	幼稚園費	12,860,000	7,231,329	6,853,308	56.2%	53.3%
合計		711,766,683	193,307,972	160,903,376	27.2%	22.6%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

委託料については、事業内容の見直しなどを行い経費節減の努力が認められる。

引き続き経費節減に努められたい。

(5) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付 該当なし

② 基金

所管の基金は、「魚津市教育振興基金」「魚津市伊東教育振興基金」「魚津市日本海奨学基金」の3件、計 45,065 千円である。

H19 年度末より「魚津市日本海奨学基金」において利息積立により 45,158 円の増となっている。

③ 出資(捐)金について

所管の出資(捐)金は、「財団法人富山県高等教育振興財団出捐金」4,147 千円であり、19 年度末から増減はない。

(6) 備品の管理について

児童生徒用机、椅子等が購入されているが、適正に管理されている。

6-2 スポーツ課

(1) 人員管理状況について

人員については、19 年度と同様である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長 代理	係長	主幹	主査	主任	主事	計	派遣 スポーツ主事
	1							1	
スポーツ係			1				1	2	1

(2) 主な事業について

① しんきろうマラソン事業 事業費 2,500 千円

しんきろうマラソン及び井原マラソン交流事業の運営助成である。

② 全日本大学女子野球選手権大会事業 事業費 2,000 千円

第 22 回全日本大学女子野球選手権大会の運営費助成である。

③ 市民体育大会開催事業 事業費 1,504 千円

(3) 収入状況について

10 月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
体育施設使用料	552,000	337,918	337,918	0	0	61.2%	100.0%

総合体育館、天神山野球場、桃山運動公園などの体育施設の利用料は、指定管理者の収入となっている。

(4) 施設の利用状況

総合体育館(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	54,820	58,577	59,928	61,937	67,040	37,616	40,873
金額(円)	2,385,640	2,242,860	2,519,840	2,581,040	2,574,570	1,236,350	1,703,600

室内温水プール(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	38,806	37,815	35,600	31,554	42,503	30,558	31,277
金額(円)	3,404,760	3,249,000	2,933,950	2,752,970	3,495,210	2,151,640	2,160,660

天神山野球場(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	20,361	20,432	21,647	18,179	23,905	20,665	19,940
金額(円)	306,480	256,280	247,233	320,230	348,760	271,680	263,800

市弓道場(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	3,145	2,423	2,296	2,233	2,563	1,767	895
金額(円)	-	-	-	-	-	-	-

桃山野球場(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	10,607	10,852	12,141	11,474	22,985	21,483	27,045
金額(円)	1,199,990	1,399,020	1,262,060	1,136,850	2,686,780	2,227,100	2,256,090

桃山陸上競技場(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	11,085	12,151	12,396	11,877	15,002	12,673	14,410
金額(円)	1,085,200	934,940	1,019,910	1,129,730	1,131,340	935,320	650,480

桃山運動広場(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	9,116	6,843	6,067	6,586	6,360	5,980	6,933
金額(円)	284,220	358,760	283,060	281,540	314,610	290,330	295,940

桃山テニスコート(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	7,022	6,616	6,590	4,974	5,245	4,307	6,039
金額(円)	1,448,540	1,276,080	1,168,150	1,083,240	1,114,540	951,640	1,087,000

桃山屋内グラウンド(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	-	7,310	12,278	11,958	10,936	5,579	6,862
金額(円)	-	1,548,750	2,531,610	2,872,300	3,019,010	1,699,210	1,634,780

桃山野球場 25.9%、桃山テニスコート 40.2%、桃山屋内グラウンド 23.0%の増となっているが、弓道場 49.3%の減となっている。

今後とも、関係機関と連携を図り、利用者増と施設の有効活用に努めていただきたい。

(5) 支出事務について

10月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
教育費	保健体育費	141,858,000	125,485,927	113,859,067	88.5%	80.3%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められる。

(6) 財産管理、基金管理について

① 公有財産等の貸付

該当なし

② 基金

基金は、「スポーツ振興基金」など2件 113,105 千円であり、19 年度末から同基金の預金利子分 17 千円増加している。事務処理は適正である。

③ 出資(捐)金について

出資(捐)金は、「財魚津市体育協会設立出資金」1件 30,000 千円である。

19 年度末から増減はない。

6-3 生涯学習課

(1) 人員管理状況

文化係で1名増となっている。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長 代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	計	社会教育 指導員外
	1							1	
生涯学習係			1		1		1	3	2
文化係			1		1	1	1	4	

(2) 主な事業について

① 放課後子ども教室推進事業 事業費 7,652 千円

平成 19 年度より、各校下公民館等で小学校生徒を対象に子どもの安全安心を守る居場所づくりの教室や、地域住民の参画を得て、色々な遊びや伝統芸能の教室を行っている。

② 旧澤崎家住宅修繕工事 事業費 10,481 千円

県指定文化財の旧澤崎家住宅について、屋根や壁の破損が大きいため平成19年から20年度の2か年で保存修理工事を実施。(総事業費 18,748 千円、8 月 29 日工事完了)

③ 国道8号バイパス遺跡調査事業 事業費 141,978 千円

国道8号バイパス建設予定地内において、平成 19 年度から 21 年度において遺跡の遺存状況を調査する。今年度は江口、浜経田、平伝寺地内で実施。

(3) 収入状況について

11月末現在

節	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	内、納期 経過済額	収納率	
						対予算	対調定
学びの森交流館 使用料	609,000	536,377	417,377	119,000	119,000	68.5%	77.8%

新川学びの森天神山交流館における使用料は、行政財産の目的外使用料で、納期経過済額は、119,000円(前年度同期 82,000円)となっている。早めの納付指導等を行うよう努めていただきたい。

(4) 施設の利用状況

歴史民俗博物館(直営)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	5,647	4,911	4,697	4,007	3,992	3,768	3,611

新川文化ホール(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
件数(件)	990	1,160	1,141	1,259	1,235	679	821
金額(円)	15,082,215	13,627,550	13,565,915	13,922,058	11,816,225	7,131,972	8,527,624

勤労青少年ホーム(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	11,469	10,696	10,612	9,907	9,440	5,398	4,786

新川学びの森天神山交流館(指定管理)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	40,819	42,025	43,363	44,451	44,132	29,116	24,173
金額(円)	6,799,708	8,102,785	8,832,345	10,512,954	11,444,752	7,964,782	6,037,648

(ただし、宿泊所利用人数の重複を除く。)

利用人(件)数を前年同期と比較すると、新川文化ホールでは、119.6%と増加しているが、勤労青少年ホーム及び新川学びの森天神山交流館では減少している。さらに積極的なPRに努めていただき、有効利用を図っていただきたい。

(5) 支出事務について

10月末現在

款	項	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
					B/A	C/A
教育費	社会教育費	417,036,000	325,412,122	207,669,396	78.0%	49.8%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められた。

旧澤崎家住宅修繕事業が終了しており、今後は学習活動に生かされたい。

委託料においては、今後も事業の見直しを行うとともに、算出根拠を明確にし、価格の適正性、費用対効果について十分留意願いたい。

(6) 財産管理、基金管理について

- ① 基金 該当なし
- ② 出資(捐)金 該当なし

(7) 備品の管理について

備品カードは、整備されていた。生涯学習課は、各種施設が多いので、今後も引き続き備品の管理、指導を行っていただきたい。

6-4 図書館

(1) 人員管理状況

1名増(市史編纂事業のため1名専従)、パートは社会教育指導員である。

(単位:人)

職名 係名	課長	課長代理	係長	副主幹	主査	主任	主事	計	パート
	1							1	
図書係			1	1	1	1	3	7	1

(2) 主な事業について

- ① 市史編纂事業 平成20～23年 新魚津市史第1期分編纂・刊行を予定。事業費 54,421千円
平成20年度は資料収集が主、事業費 2,275千円
- ② 図書館ボランティア事業 市民のボランティアの方が「読み聞かせ」「朗読の録音、テープ作成」などを行っている。

(3) 施設の利用状況

(図書館)

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	H19・10・末日まで	H20・10・末日まで
人数(人)	39,786	23,638	285,385	263,205	259,450	153,500	161,622

(4) 支出事務について

(款)教育費 (項)社会教育費

10月末現在

目	予算額 A	支出負担行為額 B	支出決議額 C	執行率	
				B/A	C/A
図書館費	45,617,000	31,674,223	20,977,179	69.4%	46.0%

支出については、概ね適正に執行されているものと認められた。

委託契約においては、引き続き状況に応じた業務の見直し等を行っていただきたい。

(5) 財産管理、基金管理について 該当なし

(6) 備品の管理について 適正に行われていた。

6-5 幼稚園・小学校

経田幼稚園、経田小学校、道下小学校、上野方小学校、上中島小学校について、校長等から事情聴取するとともに、備品の管理、安全・衛生管理、空き教室の状況等の確認を行った。

(1) 人員管理状況

職員交互に連絡を取り合いながら、きめ細かな教育、より良き教育環境の整備に努めていると認められる。

経田幼稚園

10月末(単位:人)

職名	園長	園長代理	教諭	業務員	パート	嘱託医	計
職員数	1	-	2	1	1	1	6

経田小学校

10月末(単位:人)

区分	校長	教頭	教諭	養護教諭	養護助教諭	事務職員	業務員	計
県職員	1	1	13	1 (育休1名)	1	1	-	18
市職員	-	-	-	-	-	-	1	1

道下小学校

10月末(単位:人)

区分	校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	業務員	非常勤	計
県職員	1	1	17	1	1	-	1	22
市職員	-	-	-	-	-	1	2	3

上野方小学校

10月末(単位:人)

区分	校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	業務員	-	計
県職員	1	1	9	1	1	-	-	13
市職員	-	-	-	-	-	1	-	1

上中島小学校

10月末(単位:人)

区分	校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	業務員	栄養職員	臨任講師	計
県職員	1	1	7	1	1	-	1 (育休1名)	-	12
市職員	-	-	-	-	-	1	-	-	1

(2) 児童生徒・園児数について

前年度同期と生徒数を比較してみると、道下小学校では11名、上野方小学校では3名減少しているが、上中島小学校では3名増加している。経田小学校では増減は無い。

経田幼稚園では、9名の減となっている。

経田幼稚園(定員70人)

10月末(単位:人)

区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	前年同期
園児数	男	0	0	0	2	6	18	(22)
	女	0	0	0	2	5	13	(18)
計	0	0	0	4	12	15	31	(40)

経田小学校

10月末(単位:人・学級)

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	前年同期	
生徒数	男	25	18	19	25	17	16	6	126	(126)
	女	17	27	23	20	22	22	1	132	(132)
計	42	45	42	45	39	38	7	258	(258)	
学級数	2	2	2	2	1	1	2	12	(11)	

道下小学校

10月末(単位:人・学級)

区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	前年同期
生徒数	男	25	36	28	30	26	36	3	184	(190)
	女	23	21	35	21	27	35	3	165	(170)
計		48	57	63	51	53	71	6	349	(360)
学級数		2	2	2	2	2	2	2	14	(14)

上野方小学校

10月末(単位:人・学級)

区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	前年同期
生徒数	男	9	11	7	13	18	14	1	73	(74)
	女	17	18	13	9	17	12	0	86	(88)
計		26	29	20	22	35	26	1	159	(162)
学級数		1	1	1	1	1	1	1	7	(7)

上中島小学校

10月末(単位:人・学級)

区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計	前年同期
生徒数	男	10	7	9	6	7	7	0	46	(42)
	女	5	5	5	9	3	8	0	35	(36)
計		15	12	14	15	10	15	0	81	(78)
学級数		1	1	1	1	1	1	0	6	(6)

(3) 備品の管理状況について

備品の購入、廃棄についての事務処理は、適正に行われている。

購入については、その目的も適正である。

(4) 衛生・安全管理について

校舎巡回が行われ清掃状況、衛生状況について十分留意されていると認められる。

定期的に防災訓練・避難訓練が実施されており、不審者対策も講じられている。

(5) 空き教室の利用状況

空き教室については、総合学習の場、グループ学習の場、委員会活動の場などに活用され有効に利用されている。

(6) 予算執行状況について

支出については、計画的にかつ適正に執行されていると認められる。

Ⅲ 公有財産実地調査の報告

本年度実施した公有財産実地調査の実施結果について、調査重点事項を中心に記す。

1. 調査箇所を選定方法

加積、片貝地区を主とし、財産調書から異動のあった財産を中心に20か所を選定した。

2. 調査箇所

No	台帳No	調査箇所	No	台帳No	調査箇所
1	行 1008	本江小学校学校菜園	11	行 8339	魚津市民バス用(上野方ルート)車庫
2	行 1009	片貝小学校	12	行 5139	大海寺野2号開発広場
3	行 3024	片貝保育園	13	行 8338	上中島多目的交流センター
4	行 5126	横枕2号開発広場	14	行 4013	消防団第10分団詰所
5	行 5134	六郎丸3号開発広場	15	行 5016	上村木2号公園
6	行 2014	六郎丸市営住宅	16	行 5017	上村木3号公園
7	行 2109	六郎丸市営住宅集会場	17	行 6101	魚津市健康センター
8	行 5128	六郎丸2号開発広場	18	普 139	魚津市土地改良区事務所
9	行 8312	上野方処理場	19	普 107	倉庫用地(魚津市土地改良区横)
10	行 4009	消防団第7分団詰所	20	普 219	川の瀬堤防道路横空地

(普:普通財産、行:行政財産)

3. 調査方法

現地へ赴き、主として以下の8項目を中心に調査した。

- ①管理責任者は明確か。
- ②財産台帳と合致しないもの、または台帳以外に存するものはないか。
- ③財産の維持管理及び補修は適切になされているか。
- ④財産は効率的に運用されているか。
- ⑤不法占拠又は遊休化しているものはないか。
- ⑥境界確定(フェンス、立看板等の設置)は明確か。
- ⑦貸付理由、期間、条件、相手は適切か。
- ⑧無断増改築、無断転貸がないか。

4. 調査結果

現地調査をしたところ、概ね適正に管理されていた。

遊休化しないよう引き続き財産の有効利用に努めていただきたい。

また、常に状況を把握され、安全性の確保に努めていただきたい。

IV 工事業務監査の報告

本年度実施した工事業務監査の実施結果について、各工事別に記す。

1. 監査対象工事及び実施日

監 査 対 象 工 事	担当課等	実 施 日
東山地区ほ場整備第1工区工事	みどり保全課	11月11日
農業集落排水事業 西布施地区管路施設工事(8工区)	下水道課	
農業集落排水事業 西布施地区処理施設外構工事		

2. 監査の方法

監査は、対象工事が適正かつ効率的に行われているかを重点に、設計書、契約書等の書面審査、関係職員等からの説明聴取及び工事現場における実地調査の方法により実施した。

3 監査の結果

書面審査、説明聴取、実地調査の結果を総合的に検討したが、各工事の必要性は、十分考慮されており、施工、資材の品質及び現場監理についても適正に行われており、特に指摘すべき事項はないものと認められる。

今後とも、工事を発注する際には、必要性や経費縮減、施工管理及び産業廃棄物処理対策等に留意され、周辺住民の方々に対しては、当該事業への理解と協力を得るとともに工事中の安全性の確保に努められたい。

また、早期発注、早期完成に努めていただきたい。

1. 東山地区ほ場整備第1工区工事

(1) 担 当 課 魚津市産業経済部みどり保全課

(2) 監査実施日 平成20年11月11日

(3) 工事概要

①工事場所 魚津市 東山 地内

②工事内容

・整地工 A=2.91ha 構造物撤去工1式 畦畔工1,411m 道路工L=53m w=5m

・水路工L=429m

③工事請負業者 東城建設株式会社 魚津市六郎丸2,935番地

④入札方法 条件付き一般競争入札

⑤参加業者数 5社

⑥契約金額 46,935,000円

⑦下請負について

・下請負業者 (有)海野重機 外3社 ・下請負金額 23,556,750円 ・下請負率 50%

⑧工事期間 平成20年6月11日～平成20年11月28日

⑨工事進捗状況(平成20年10月22日現在)

計画出来高 92.0% 実施出来高 92.0%

(4) 監査結果

- ①事業の必要性は、十分理解できる。
- ②地元住民への工事概要の説明は十分にされており、トラブル、工期延長等は発生していない。
- ③監督員により関係書類等の確認が行われ適正な下請管理がなされていると判断できる。
- ④工事費の積算については、富山県農林水産部の「労務、資材価格表」に基づいてなされており適正であると認められる。
- ⑤工程表等の関係書類は、適正に処理されている。
- ⑥事故防止に努められ、現在まで労災事故は発生していない。
- ⑦現場については、整地工、畦畔の保存状態は良く管理の良さが伺える。

2. 農業集落排水事業 西布施地区管路施設工事 (8工区)

(1) 担当課 魚津市建設部下水道課

(2) 監査実施日 平成20年11月11日

(3) 工事概要

①工事場所 魚津市 長引野 地内

②工事内容

施工延長L=741.5m リブ付き硬質塩化ビニール管φ200mm(L=560.6m)、φ150mm(L=180.9m)

1号マンホール設置箇所数n=13箇所 公共柵設置箇所数n=3箇所

③工事請負業者 株式会社 吉井組 魚津市小川寺 2909

④入札方法 条件付一般競争入札

⑤参加業者数 3社

⑥契約金額 43,050,000 円

⑦下請負について

・下請負業者 (有)藤勘組外3社 ・下請負金額 13,891,500 円 ・下請負率 32.2%

⑧工事期間 平成20年8月12日～平成21年1月16日

⑨工事進捗状況 (平成20年10月22日現在)

計画出来高 62% 実施出来高 64%

(4) 監査結果

- ①事業の必要性は、十分理解できる。
- ②地元住民への工事概要の説明は、十分にされておりトラブルは発生していない。
- ③通行止め、冬期間の工事は行わない等、住民の要望に配慮した設計であると認められる。
- ④工事費の積算については、富山県農林水産部の「労務、資材価格表」に基づいてなされており適正であると認められる。
- ⑤管路工管材の変更、基礎材の変更により工事費の縮減が図られている。
- ⑥工事の施工にあたっては、学童、地元住民の交通安全に配慮されている。
- ⑦残土、産業廃棄物の処理については、適正に処理されている。
- ⑧労働災害事故の防止に努められており、事故は発生していない。
- ⑨監督員と現場代理人との連携が密になされている。

3. 農業集落排水事業 西布施地区処理施設外構工事

- (1) 担 当 課 魚津市建設部下水道課
- (2) 監査実施日 平成 20 年 11 月 11 日
- (3) 工事概要
 - ①工事場所 魚津市 蛇田 地内
 - ②工事内容
自由勾配側溝L=126m 擁壁H=2.3m フェンス工H=1.2m等
 - ③工事請負業者 (有) 海野重機 魚津市小川寺223-5
 - ④入札方法 条件付き一般競争入札
 - ⑤参加業者数 3社
 - ⑥契約金額 16,002,000 円
 - ⑦工事期間 平成 20 年8月 12 日～平成 20 年 11 月 28 日
 - ⑧工事進捗状況 (平成20年10月22日現在)
計画出来高 35% 実施出来高 38%
- (4) 監査結果
工事の必要性は十分理解でき、問題点、指摘事項は特にない。

資 料

《各会計収納状況》

(単位:円)

会計	区分 款別	平成20年11月30日現在				収納率		調定額 対比	平成19年11月30日現在		
		予算額	調定額	収入済額	収入未済額	今年度	前年度		予算額	調定額	収入済額
一般会計	市 税	7,330,329,000	7,750,935,397	4,151,586,911	3,599,348,486	53.6%	54.3%	102.1%	7,218,854,000	7,590,261,952	4,123,519,137
	地 方 譲 与 税	196,000,000	134,479,000	56,599,000	77,880,000	42.1%	100.0%	236.5%	197,000,000	56,867,000	56,867,000
	利 子 割 交 付 金	48,000,000	14,156,000	14,156,000	0	100.0%	100.0%	112.1%	43,000,000	12,629,000	12,629,000
	配 当 割 交 付 金	46,000,000	7,327,000	7,327,000	0	100.0%	100.0%	44.7%	38,000,000	16,383,000	16,383,000
	株式等譲渡所得割交付金	23,000,000	0	0	0	—	—	—	35,000,000	0	0
	地方消費税交付金	446,000,000	315,334,000	264,679,000	50,655,000	83.9%	78.8%	90.0%	478,000,000	350,295,000	275,987,000
	ゴルフ場利用税交付金	21,000,000	7,551,320	7,551,320	0	100.0%	100.0%	91.0%	18,000,000	8,296,001	8,296,001
	自動車取得税交付金	78,000,000	28,244,000	28,244,000	0	100.0%	100.0%	99.8%	107,000,000	28,303,000	28,303,000
	地方特例交付金	69,000,000	69,162,000	69,162,000	0	100.0%	100.0%	186.7%	57,000,000	37,043,000	37,043,000
	地方交付税	2,396,000,000	2,145,482,000	2,145,482,000	0	100.0%	100.0%	95.1%	2,745,000,000	2,257,184,000	2,257,184,000
	交通安全対策特別交付金	9,500,000	4,527,000	4,527,000	0	100.0%	100.0%	84.3%	9,500,000	5,367,000	5,367,000
	分担金及び負担金	473,711,000	297,773,963	295,558,611	2,215,352	99.3%	98.4%	97.6%	467,579,000	305,119,945	300,127,881
	使用料及び手数料	243,643,000	182,655,636	156,924,498	25,731,138	85.9%	85.8%	103.3%	244,840,000	176,815,794	151,668,798
	国庫支出金	1,422,022,000	911,624,665	414,885,531	496,739,134	45.5%	36.8%	89.0%	1,391,640,722	1,024,068,584	377,215,808
	県 支 出 金	967,226,000	358,083,118	231,100,261	126,982,857	64.5%	54.9%	60.4%	1,710,313,000	592,521,816	325,477,394
	財 産 収 入	174,829,000	108,529,586	106,822,973	1,706,613	98.4%	66.9%	309.5%	496,156,000	35,068,783	23,458,052
	寄 附 金	14,230,000	14,311,131	14,211,131	100,000	99.3%	100.0%	270.2%	5,294,000	5,297,433	5,297,433
	繰 入 金	221,000,000	0	0	0	—	—	—	661,590,000	0	0
	繰 越 金	685,951,096	748,155,533	748,155,533	0	100.0%	100.0%	85.9%	480,592,301	871,005,651	871,005,651
	諸 収 入	972,293,000	121,956,333	82,687,307	39,269,026	67.8%	70.1%	52.5%	1,055,797,770	232,218,358	162,834,256
市 債	1,151,200,000	206,500,000	94,700,000	111,800,000	45.9%	3.5%	80.2%	1,359,532,000	257,600,000	9,000,000	
計		16,988,934,096	13,426,787,682	8,894,360,076	4,532,427,606	66.2%	65.3%	96.9%	18,819,688,793	13,862,345,317	9,047,663,411
特別会計	下 水 道 事 業	3,999,044,975	867,115,668	447,809,653	419,306,015	51.6%	44.6%	138.2%	2,393,800,000	627,629,945	280,049,135
	農 業 集 落 排 水 事 業	1,205,103,000	627,118,506	373,209,591	253,908,915	59.5%	27.2%	129.9%	1,212,000,000	482,808,916	131,099,886
	簡 易 水 道 事 業	181,000,000	27,320,912	24,739,952	2,580,960	90.6%	48.6%	43.3%	143,000,000	63,094,365	30,647,955
	国民健康保険事業	4,569,421,000	3,734,678,206	2,226,213,070	1,508,465,136	59.6%	58.3%	94.5%	4,621,344,000	3,953,286,336	2,306,251,552
	老人保健医療事業	494,353,000	382,677,532	382,677,532	0	100.0%	66.3%	8.9%	4,604,994,000	4,283,019,169	2,839,464,169
	後期高齢者医療事業	840,000,000	335,708,300	215,913,400	119,794,900	64.3%	—	—	—	—	—
	介護保険事業	3,669,033,000	3,277,875,439	2,093,146,971	1,184,728,468	63.9%	65.2%	97.2%	3,711,226,000	3,373,430,733	2,198,335,821
	水族館事業	194,100,000	53,244,804	52,268,420	976,384	98.2%	99.1%	97.7%	170,000,000	54,516,708	54,028,518
	C A T V 事 業	167,000,000	34,112,292	34,112,292	0	100.0%	98.7%	104.1%	178,000,000	32,768,029	32,340,784
	計		15,319,054,975	9,339,851,659	5,850,090,881	3,489,760,778	62.6%	61.2%	72.6%	17,034,364,000	12,870,554,201
合計		32,307,989,071	22,766,639,341	14,744,450,957	8,022,188,384	64.8%	63.3%	85.2%	35,854,052,793	26,732,899,518	16,919,881,231

《各会計歳出状況》

(単位:円)

会計	区分 款 別	平成20年11月30日現在			執行率			平成19年11月30日現在		
		予算現額	支出済額	予算残額	今年度	前年度	比較	予算現額	支出済額	予算残額
一般会計	議 会 費	202,940,000	130,214,523	72,725,477	64.2%	63.9%	0.2	213,080,000	136,193,428	76,886,572
	総 務 費	2,889,147,000	1,623,547,580	1,265,599,420	56.2%	53.4%	2.8	2,801,308,000	1,496,103,833	1,305,204,167
	民 生 費	4,562,748,000	1,960,607,141	2,602,140,859	43.0%	46.5%	-3.6	4,588,915,000	2,135,635,628	2,453,279,372
	衛 生 費	582,447,000	319,332,969	263,114,031	54.8%	60.3%	-5.4	626,608,000	377,672,411	248,935,589
	労 働 費	84,153,000	68,401,815	15,751,185	81.3%	90.1%	-8.8	81,092,000	73,089,043	8,002,957
	農 林 水 産 業 費	821,341,000	247,502,116	573,838,884	30.1%	40.8%	-10.7	1,096,564,390	447,274,912	649,289,478
	商 工 費	1,048,687,000	808,566,774	240,120,226	77.1%	33.3%	43.8	2,338,269,000	777,899,506	1,560,369,494
	土 木 費	2,152,220,913	562,418,245	1,589,802,668	26.1%	22.8%	3.4	1,975,941,903	449,784,530	1,526,157,373
	消 防 費	435,576,000	271,678,653	163,897,347	62.4%	63.3%	-0.9	462,190,000	292,568,231	169,621,769
	教 育 費	1,978,472,683	1,282,296,801	696,175,882	64.8%	41.7%	23.1	2,354,744,000	982,251,473	1,372,492,527
	災 害 復 旧 費	39,490,000	71,200	39,418,800	0.2%	12.5%	-12.3	72,564,500	9,056,548	63,507,952
	公 債 費	2,044,515,000	1,245,066,977	799,448,023	60.9%	64.1%	-3.2	2,111,145,000	1,353,047,295	758,097,705
	諸 支 出 金	121,335,000	4,854,632	116,480,368	4.0%	6.2%	-2.2	67,267,000	4,140,024	63,126,976
	予 備 費	25,861,500	0	25,861,500	0.0%	0.0%	0.0	30,000,000	0	30,000,000
計		16,988,934,096	8,524,559,426	8,464,374,670	50.2%	45.3%	4.8	18,819,688,793	8,534,716,862	10,284,971,931
特別会計	下 水 道 事 業	3,999,044,975	1,392,438,655	2,606,606,320	34.8%	48.1%	-13.1	2,393,800,000	1,150,395,222	1,243,404,778
	農 業 集 落 排 水 事 業	1,205,103,000	676,889,327	528,213,673	56.2%	41.0%	15.2	1,212,000,000	497,375,909	714,624,091
	簡 易 水 道 事 業	181,000,000	50,347,892	130,652,108	27.8%	30.7%	-2.9	143,000,000	43,955,414	99,044,586
	国民健康保険事業	4,569,421,000	2,611,437,896	1,957,983,104	57.2%	58.4%	-1.2	4,621,344,000	2,698,302,723	1,923,041,277
	老人保健医療事業	494,353,000	401,494,208	92,858,792	81.2%	60.7%	20.5	4,604,994,000	2,794,811,136	1,810,182,864
	後期高齢者医療事業	840,000,000	431,313,907	408,686,093	51.3%	—	—	—	—	—
	介 護 保 険 事 業	3,669,033,000	2,112,036,775	1,556,996,225	57.6%	56.3%	1.3	3,711,226,000	2,088,469,956	1,622,756,044
	水 族 館 事 業	194,100,000	101,100,070	92,999,930	52.1%	58.3%	-6.2	170,000,000	99,093,742	70,906,258
	C A T V 事 業	167,000,000	130,851,347	36,148,653	78.4%	78.5%	-0.1	178,000,000	139,772,638	38,227,362
計		15,319,054,975	7,907,910,077	7,411,144,898	51.6%	55.8%	-4.2	17,034,364,000	9,512,176,740	7,522,187,260
合計		32,307,989,071	16,432,469,503	15,875,519,568	50.9%	50.3%	0.5	35,854,052,793	18,046,893,602	17,807,159,191

市債の現在高及び当該年度の償還状況(平成20年11月末現在)

資料:3

(単位:千円)

会計別	区分	19年度末 未償還高 (A)	20年度 発行額 (B)	平成20年度元利償還金			平成20年11月末 未償還高 (A) + (B) - (C)
				元金 (C)	利子 (D)	計 (C) + (D)	
一	一般会計	15,802,100	94,700	1,071,486	174,361	1,245,847	14,825,314
内 訳	土木債	4,287,359	28,800	276,004	49,396	325,400	4,040,155
	農林水産債	836,762		48,103	7,242	55,345	788,659
	教育債	2,737,705	56,000	275,027	39,253	314,280	2,518,678
	公営住宅債	764,394	9,900	45,475	12,545	58,020	728,819
	衛生債	19,534		638	167	805	18,896
	総務債	254,643		8,858	2,450	11,308	245,785
	民生債	524,865		35,806	6,012	41,818	489,059
	商工債	873,838		212,835	17,457	230,292	661,003
	消防債	326,276		23,466	5,307	28,773	302,810
	災害復旧債	38,143		3,457	169	3,626	34,686
	減税補てん債	1,387,856		69,165	9,031	78,196	1,318,691
	臨時税収補てん債	204,444		9,670	2,220	11,890	194,774
	臨時財政対策債	3,546,281		62,982	23,112	86,094	3,483,299
特	別会計	21,808,329	255,700	746,426	310,210	1,056,636	21,317,603
内 訳	下水道事業特別会計	16,201,335	144,000	548,845	245,393	794,238	15,796,490
	農業集落排水事業特別会計	4,531,582	111,700	68,526	52,269	120,795	4,574,756
	簡易水道事業特別会計	608,008	0	5,223	6,865	12,088	602,785
	介護保険事業特別会計	72,200	0	0	0	0	72,200
	CATV事業特別会計	395,204	0	123,832	5,683	129,515	271,372
	合計	37,610,429	350,400	1,817,912	484,571	2,302,483	36,142,917

《主な施設の利用状況-1》

施設名		H20年11月末 現在利用者数	H19年11月末 現在利用者数	比較増減	増減率
福祉センター	百楽荘	9,482人	8,980人	502人	5.6%
	経田福祉センター	3,690人	4,241人	△ 551人	△13.0%
	小計	13,172人	13,221人	△ 49人	△0.4%
児童センター	こぼと児童センター	7,078人	6,572人	506人	7.7%
	かもめ児童センター	11,589人	11,636人	△ 47人	△0.4%
	つばめ児童センター	15,458人	13,944人	1,514人	10.9%
	ひばり児童センター	19,529人	18,961人	568人	3.0%
	すずめ児童センター	12,310人	15,847人	△ 3,537人	△22.3%
	小計	65,964人	66,960人	△ 996人	△1.5%
テクノスポーツドーム		184,257人	164,357人	19,900人	12.1%
魚津総合公園	パークゴルフ場	22,511人	24,147人	△ 1,636人	△6.8%
	ミラージュプール	17,781人	20,518人	△ 2,737人	△13.3%
	ミラージュハウス	2,461人	2,873人	△ 412人	△14.3%
	小計	42,753人	47,538人	△ 4,785人	△10.1%
	バーベキュー広場	582件	590件	△ 8件	△1.4%
上中島多目的交流センター		9,044人	—	—	—
施設名		H20年10月末 現在利用者数	H19年10月末 現在利用者数	比較増減	増減率
桃山運動公園	桃山野球場	27,045人	21,483人	5,562人	25.9%
	陸上競技場	14,410人	12,673人	1,737人	13.7%
	運動広場	6,933人	5,980人	953人	15.9%
	テニスコート	6,039人	4,307人	1,732人	40.2%
	屋内グラウンド	6,862人	5,579人	1,283人	23.0%
	小計	61,289人	50,022人	11,267人	22.5%
総合体育館	総合体育館	40,873人	37,616人	3,257人	8.7%
	屋内温水プール	31,277人	30,558人	719人	2.4%
	小計	72,150人	68,174人	3,976人	5.8%
新川学びの森天神山交流館		24,173人	29,116人	△ 4,943人	△17.0%
勤労青少年ホーム		4,786人	5,398人	△ 612人	△11.3%
弓道場		895人	1,767人	△ 872人	△49.3%
天神山野球場		19,940人	20,665人	△ 725人	△3.5%
歴史民俗博物館		3,611人	3,768人	△ 157人	△4.2%
水族博物館		113,656人	119,775人	△ 6,119人	△5.1%
埋没林博物館		38,766人	38,213人	553人	1.4%
合計		654,456人	628,974人	25,482人	2.2%

《主な施設の利用状況-2》

施設名		H20年11月末 現在利用金額	H19年11月末 現在利用金額	比較増減	増減率
福祉センター	百楽荘	2,531,100円	2,378,160円	152,940円	6.4%
	経田福祉センター	889,080円	1,008,900円	△ 119,820円	△11.9
	小計	3,420,180円	3,387,060円	33,120円	1.0%
児童センター	こばと児童センター	—	—	—	—
	かもめ児童センター	—	—	—	—
	つばめ児童センター	—	—	—	—
	ひばり児童センター	—	—	—	—
	すずめ児童センター	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—
テクノスポーツドーム		19,818,655円	20,320,631円	△ 501,976円	△2.5%
魚津総合公園	パークゴルフ場	5,998,500円	6,424,600円	△ 426,100円	△6.6%
	ミラージュプール	8,777,151円	10,694,605円	△ 1,917,454円	△17.9%
	ミラージュハウス	232,200円	260,600円	△ 28,400円	△10.9%
	バーベキュー広場	582,000円	590,000円	△ 8,000円	△1.4%
	小計	15,589,851円	17,969,805円	△ 2,379,954円	△13.2%
上中島多目的交流センター		—	—	—	—
施設名		H20年10月末 現在利用金額	H19年10月末 現在利用金額	比較増減	増減率
桃山運動公園	桃山野球場	2,256,090円	2,227,100円	28,990円	1.3%
	陸上競技場	650,480円	935,320円	△ 284,840円	30.5%
	運動広場	295,940円	290,330円	5,610円	1.9%
	テニスコート	1,087,000円	951,640円	135,360円	14.2%
	屋内グラウンド	1,634,780円	1,699,210円	△ 64,430円	△3.8%
	小計	5,924,290円	6,103,600円	△ 179,310円	△2.9%
総合体育館	総合体育館	1,703,600円	1,236,350円	467,250円	37.8%
	屋内温水プール	2,160,660円	2,151,640円	9,020円	0.4%
	小計	3,864,260円	3,387,990円	476,270円	14.1%
新川学びの森天神山交流館		6,037,648円	7,964,782円	△ 1,927,134円	△2.9%
勤労青少年ホーム		—	—	—	—
弓道場		—	—	—	—
天神山野球場		263,800円	271,680円	△ 7,880円	△2.9%
歴史民俗博物館		—	—	—	—
水族博物館		47,703,027円	48,985,229円	△ 1,282,202円	△2.6%
埋没林博物館		13,506,164円	13,529,520円	△ 23,356円	△0.2%
合計		116,127,875円	121,920,297円	△ 5,792,422円	△5.2%